

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

＜第5週＞百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同
時期と比較してかなり多い／その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-9

＜インフルエンザ＞

第5週の定点当たり報告数は35.62となり、第4週よりも減少した



病原体情報
P.10-13

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン／感染性胃腸炎関連
ウイルス 2008/09シーズン



速報
P.14-20

腸管出血性大腸菌感染症 2006、2007年－前編／短期間に高齢者
福祉施設に発生したノロウイルス集団感染6事例－藤沢市



海外感染症情報
P.21-22

フィリピンでのエボラ・レストンウイルスのブタおよびヒトへの感染
例／鳥インフルエンザ－エジプトにおける状況



感染症の話
P.23

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事は
ありません＞



グラフ総覧(5週)
P.24-29



5週のデータ
P.30-42



発生動向総覧

※2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

<第5週コメント> 2月4日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核299例

3類感染症

細菌性赤痢2例

感染地域: 岩手県1例、群馬県1例

腸管出血性大腸菌感染症9例(有症者7例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内9例

国内の感染地域: 福岡県2例、青森県1例、茨城県1例、埼玉県1例、神奈川県1例、石川県1例、福井県1例、山口県1例

年齢群: 3歳(1例)、4歳(1例)、5歳(1例)、10代(1例)、20代(1例)、40代(1例)、50代(2例)、60代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(2例)、O157 VT2(2例)、O26 VT1(1例)、O145 VT2(1例)、O146 VT1・VT2(1例)、O165 VT2(1例)、その他・不明(1例)

累積報告数: 54例(有症者36例、うちHUS 4例)

4類感染症

A型肝炎1例

感染地域: 三重県

オウム病1例

感染地域: 岐阜県

感染源: 烏骨鶏

つつが虫病1例

感染地域: 鹿児島県

デング熱2例

感染地域: ベトナム1例、ボリビア1例

レジオネラ症7例(肺炎型7例)

感染地域: 静岡県2例、岩手県1例(温泉)、千葉県1例、岐阜県1例、広島県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 70代(3例)、80代(4例)

5類感染症

アメーバ赤痢9例(腸管アメーバ症8例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 千葉県1例、東京都1例、神奈川県1例、長野県1例、京都府1例、大阪府1例、大分県1例、国内(都道府県不明)1例、インドネシア1例

感染経路: 経口感染3例、性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明4例

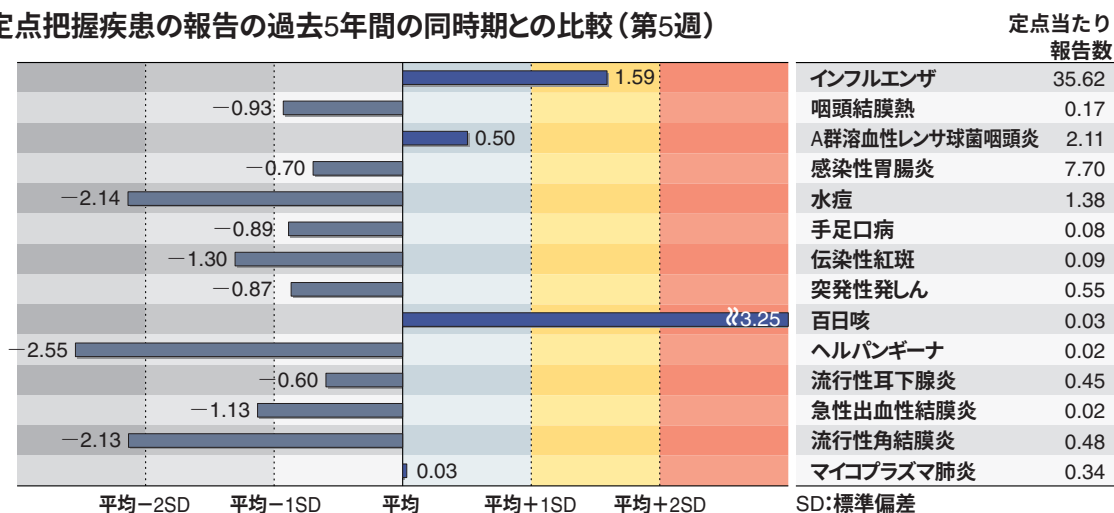
- ウイルス性肝炎4例** B型2例__感染経路: 性的接触2例(異性間2例)
C型2例__感染経路: 不明2例
- 急性脳炎5例** A型インフルエンザウイルス4例__年齢群: 1歳(1例)、3歳(1例)、
4歳(1例)、5歳(1例)
病原体不明1例__年齢群: 1歳
- クロイツフェルト・ヤコブ病2例**
孤発性プリオン病古典型2例
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例**
年齢群: 60代
- 後天性免疫不全症候群15例**(AIDS 1例、無症候12例、その他2例)
感染地域: 国内15例
感染経路: 性的接触13例(異性間5例、同性間7例、異性/同性間
1例)、不明2例
- 梅毒10例**(早期顕症I期4例、早期顕症II期1例、晩期顕症1例、無症候4例)
- 破傷風1例** 年齢群: 80代
- 風しん1例**(検査診断例)
感染地域: 大阪府
年齢群: 8歳
- 麻しん11例**〔麻しん(検査診断例3例、臨床診断例6例)、修飾麻しん(検査診断例2例)〕
感染地域: 国内10例、福岡県/ベトナム1例
国内の感染地域: 神奈川県3例、東京都2例、青森県1例、千葉県
1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)2例
年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、2歳(1例)、10～14歳(2例)、15～
19歳(1例)、20～24歳(2例)、30～34歳(1例)、35～39歳
(1例)、60代(1例)
累積報告数: 76例〔麻しん(検査診断例20例、臨床診断例44例)、
修飾麻しん(検査診断例12例)〕

(補)他に2009年第4週までに診断されたものの報告遅れとして、腸チフス1例(感染地域: インド)、マラリア2例(熱帯熱2例__感染地域: パプアニューギニア1例、ガーナ1例)、急性脳炎5例〔A型インフルエンザウイルス3例(2歳1例、3歳1例、5歳1例)、病原体不明2例(6歳1例、20代1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例〔80代2例(うち1例死亡)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanC*__菌検出検体: 血液)、風しん2例〔検査診断例1例、臨床診断例1例、感染地域: 東京都1例、神奈川県1例、年齢群: 10～14歳(1例)、35～39歳(1例)〕などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第5週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(67.9)、香川県(56.0)、宮崎県(52.6)、長崎県(48.2)、長野県(47.1)、兵庫県(46.0)、大分県(45.5)、神奈川県(45.5)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は638例と報告数は3週連続で減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(0.52)、岐阜県(0.51)、北海道(0.48)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第2週以降増加が続いている。都道府県別では富山県(5.0)、山口県(4.6)、鳥取県(4.1)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(14.6)、島根県(13.9)、熊本県(12.9)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(4.2)、沖縄県(3.8)、新潟県(2.8)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では青森県(1.19)、高知県(0.37)、岩手県(0.35)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(0.31)、広島県(0.28)、神奈川県(0.26)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では和歌山県(0.16)、沖縄県(0.12)、千葉県(0.11)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では三重県(0.09)、岡山県(0.09)、山口県(0.08)が多い。

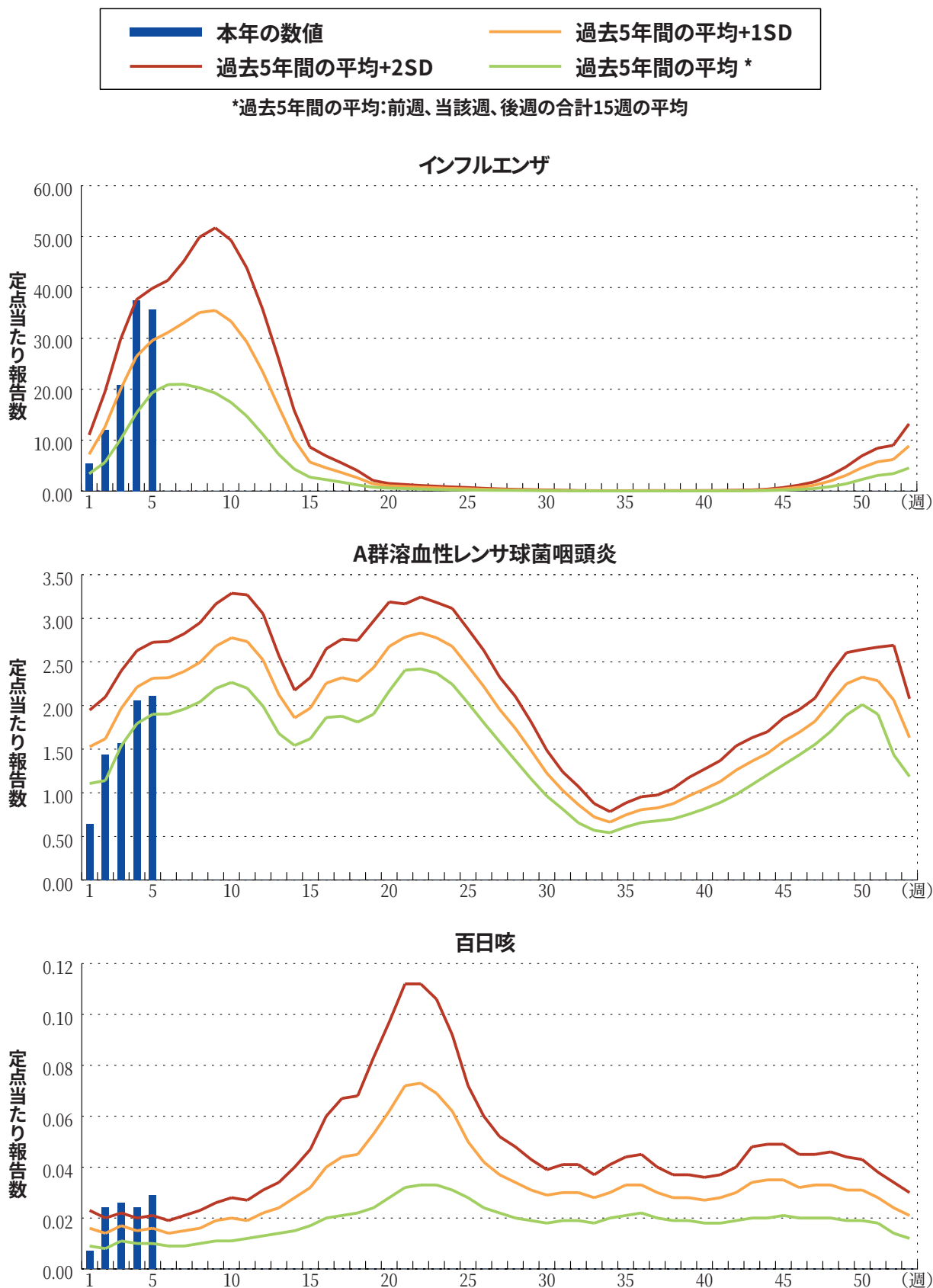
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(3.36)、高知県(1.77)、福岡県(1.58)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(2.57)、青森県(2.17)、福島県(2.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1～5週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

◆インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強く、また重症化することがあり、加えて様々な合併症を招く可能性がある。合併症等がなければ、約1週間の経過で軽快するものの、とくに高齢者や、基礎疾患を持っている場合などでは原疾患の悪化と共に、二次的な細菌性肺炎を起こす場合がある。また、小児では中耳炎の合併や熱性痙攣、気管支喘息の誘発を招く場合がある。更に乳幼児を中心とした小児においては、稀ではあるものの急性脳症(インフルエンザ脳症)を合併する場合がある。インフルエンザが疑われる症状を呈した場合は、速やかに医療機関を受診して医師の診断と適切な治療を受けることが重要である。

感染症発生動向調査によると、2009年第5週のインフルエンザの定点当たり報告数は35.62(報告数170,498)となり、第4週(定点当たり報告数37.45)よりも減少した(図1)。都道府県別では沖縄県(67.9)、香川県(56.0)、宮崎県(52.6)、長崎県(48.2)、長野県(47.1)、兵庫県(46.0)、大分県(45.5)、神奈川県(45.5)、新潟県(43.7)の順であるが、27都府県では報告数は前週(第4週)よりも減少がみられている(図2、図3)。2008年第36週～2009年第5週までの定点当たり累積報告数は130.15(累積報告数616,423)であり、年齢別では5～9歳191,027例(31.0%)、0～4歳139,505例(22.6%)、10～14歳95,079例(15.4%)、30～39歳56,379例(9.1%)の順となっている(図4)。第36週以降のインフルエンザウイルスの分離報告数は長崎県、宮崎県を除く45都道府県から1,838件あり、その内訳はAH1亜型960件(52.2%)、AH3亜型644件(35.0%)、B型234件(12.7%)となっている(図5)。今シーズンここまではAH1亜型とAH3亜型の混合流行であり、中でも報告数の半数以上を占めるAH1亜型の分離報告割合は更に増加傾向にある(図6)。

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1999～2009年第5週)

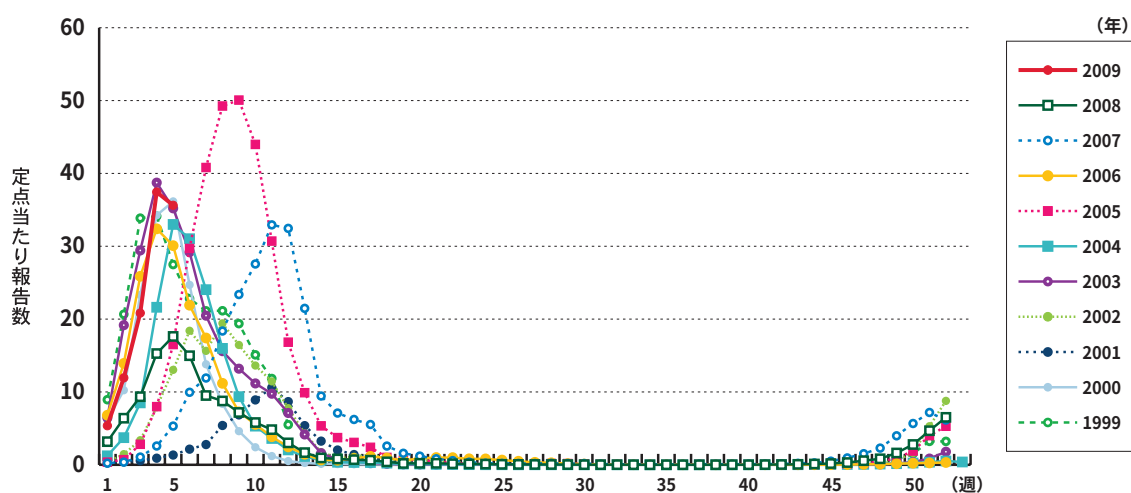


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2009年第5週)

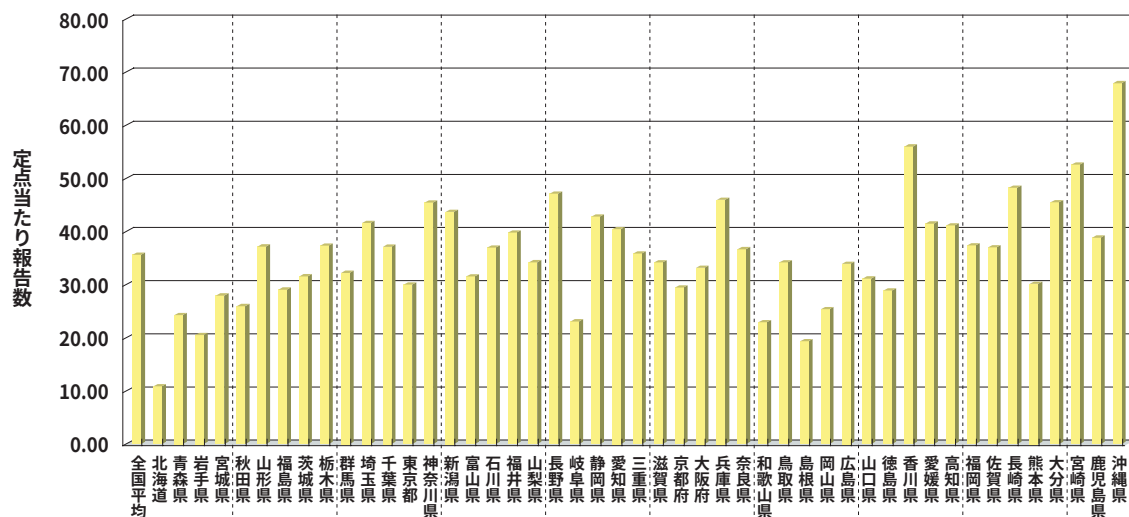


図3. 主要都道府県におけるインフルエンザの週別推移(2008年第36週～2009年第5週)

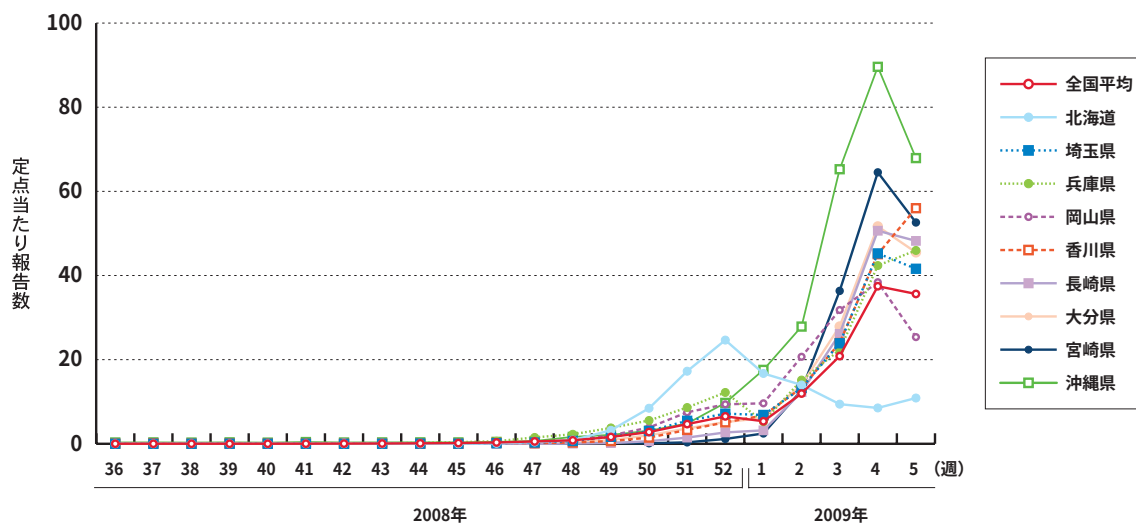


図4. 2008/09シーズンのインフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2008年第36週～2009年第5週)

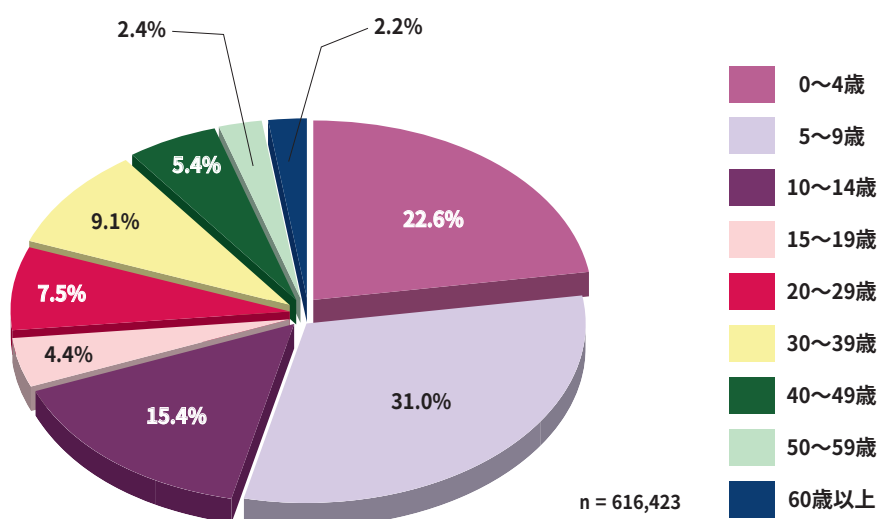


図5. インフルエンザウイルス型別分離・検出割合報告(2008年第36週～2009年第5週)
(病原微生物検出情報: 2009年2月5日現在報告数)

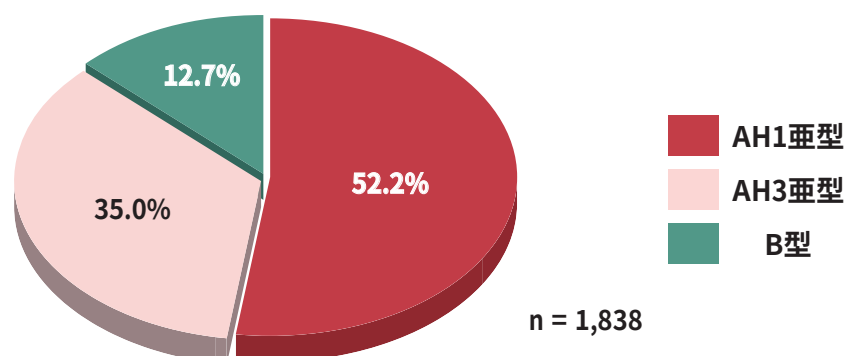
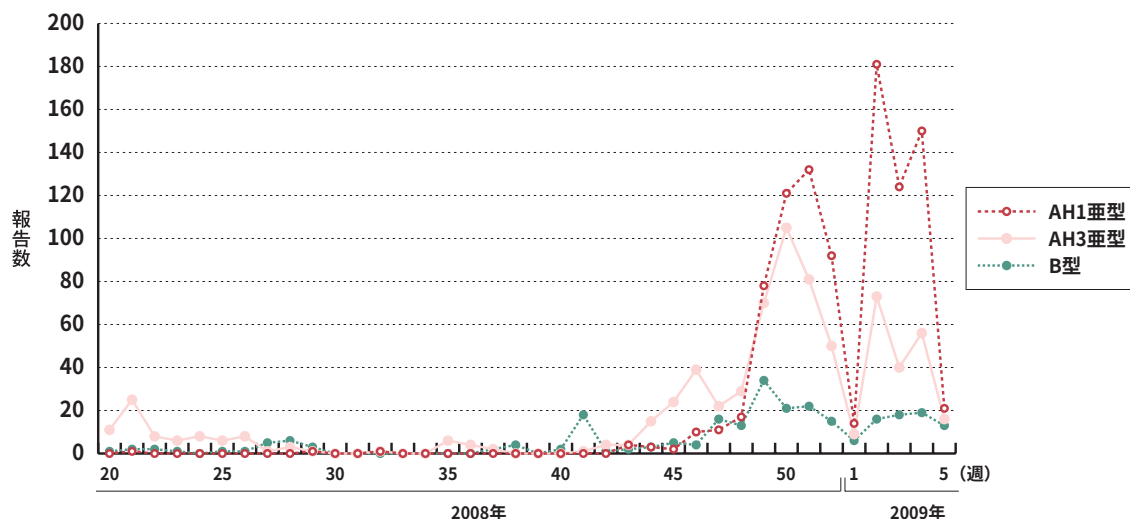


図6. インフルエンザウイルス分離・検出報告数の週別推移(2008年第20週～2009年第5週)
(病原微生物検出情報: 2009年2月5日現在報告数)



今シーズンのインフルエンザの全国的な流行は、その指標である定点当たり報告数が1.0を上回った2008年第49週(定点当たり報告数1.62)から開始となり、2009年第4週には定点当たり報告数は37.45(報告数178,991)に達した。この第4週の定点当たり報告数は、過去10シーズンの流行のピーク時の報告数と比較しても2005年第9週(定点当たり報告数50.07)、2003年第4週(定点当たり報告数38.73)に次いで3番目に多かった。第5週の定点当たり報告数は第4週よりも減少がみられており、今シーズンのインフルエンザの流行は、そのピークを過ぎさりつつある可能性が高いが、今しばらくはインフルエンザの患者発生状況、ウイルス分離報告に対しては注意深い観察が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年2月5日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

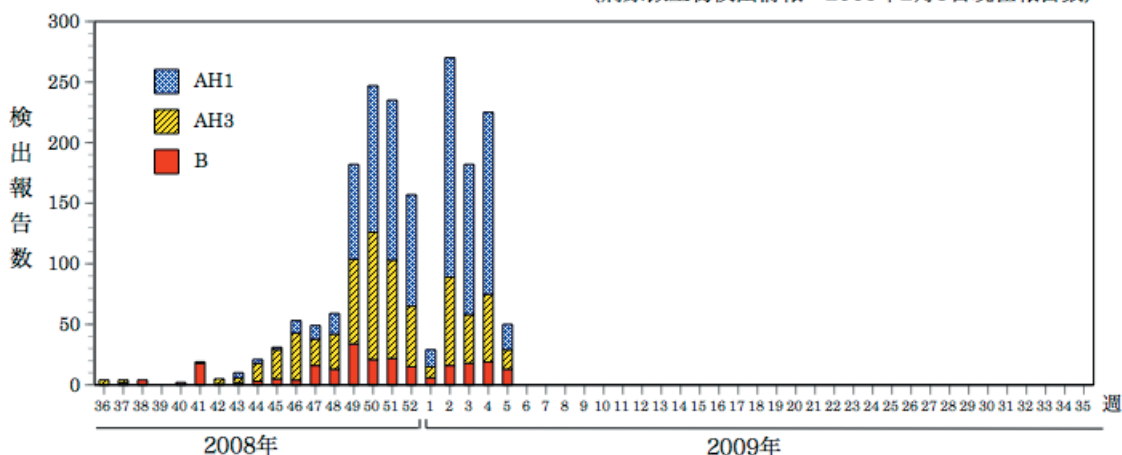
2008年第49週以降報告数が増加しており、2009年に入ってからAH1亜型の報告が多くなっている。2009年第5週までにAH1亜型が42都道府県から960件、AH3亜型が42都道府県から644件、B型が33都道府県から234件の分離・検出が報告されている。

直近の4週間(第2～5週)にはAH1亜型が静岡県78件、北海道40件、島根県36件、大阪府29件、長野県28件、愛知県、兵庫県各22件、山形県18件、高知県17件、茨城県14件、広島県13件、岩手県、神奈川県、石川県、岐阜県、愛媛県各12件など、計476件、AH3亜型が静岡県28件、島根県22件、兵庫県18件、岐阜県17件、高知県10件、愛媛県8件、大阪府、和歌山県各7件、長野県、熊本県各6件、茨城県、奈良県各5件、神奈川県、福井県、山梨県、愛知県、広島県、福岡県各4件など、計185件、B型が静岡県10件、兵庫県9件、大阪府8件、広島県、高知県各4件、北海道、島根県、香川県、愛媛県各3件など、計66件(ビクトリア系統61件、山形系統5件)の分離・検出が報告されている。このうち、第2週に高知県で韓国渡航後の小児から、第3週に福岡県で米国・ハワイ渡航後の成人からAH1亜型各1件の分離が報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報: 2009年2月5日現在報告数)

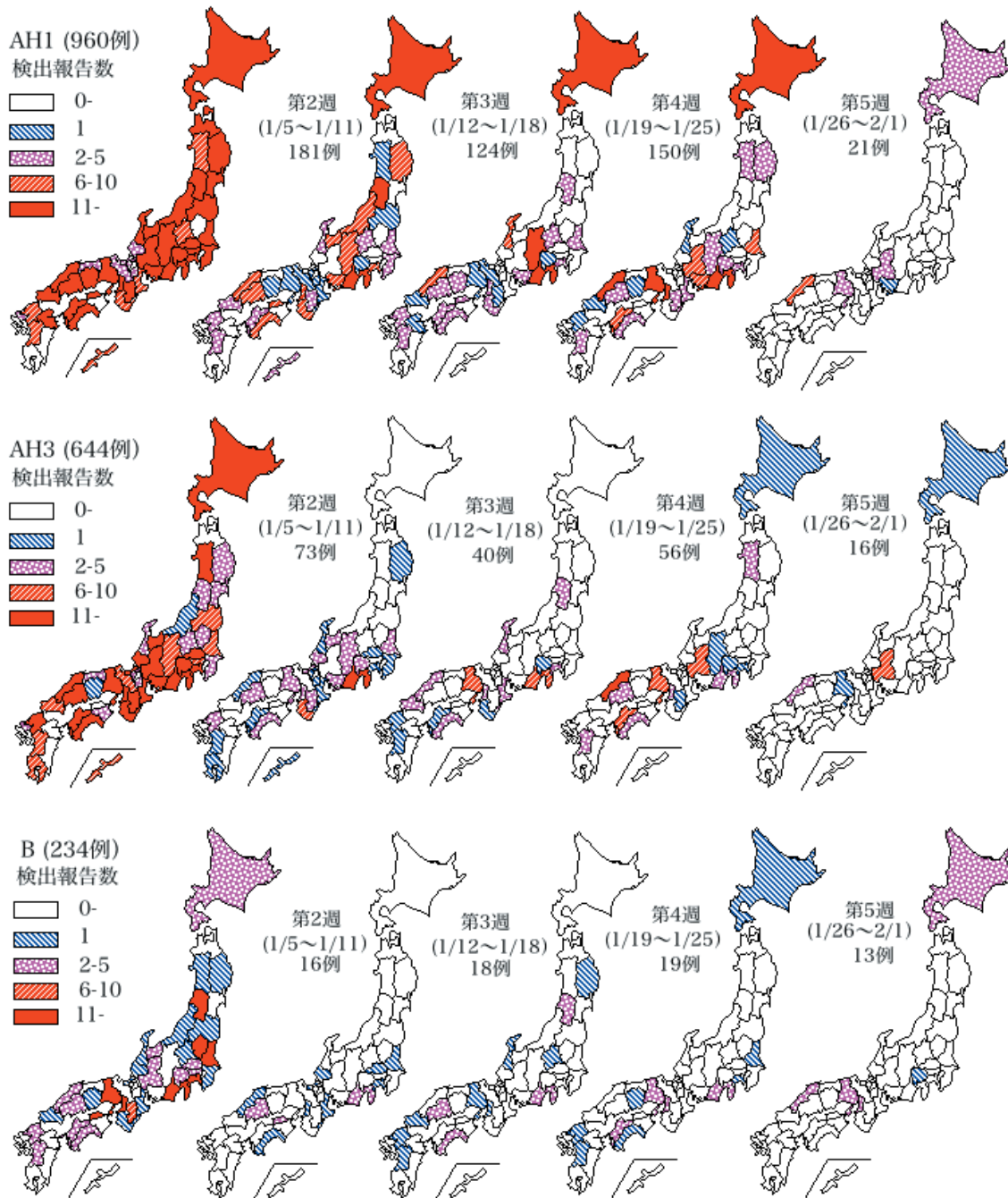


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2008/09シーズン
(病原微生物検出情報: 2009年2月5日現在報告数)



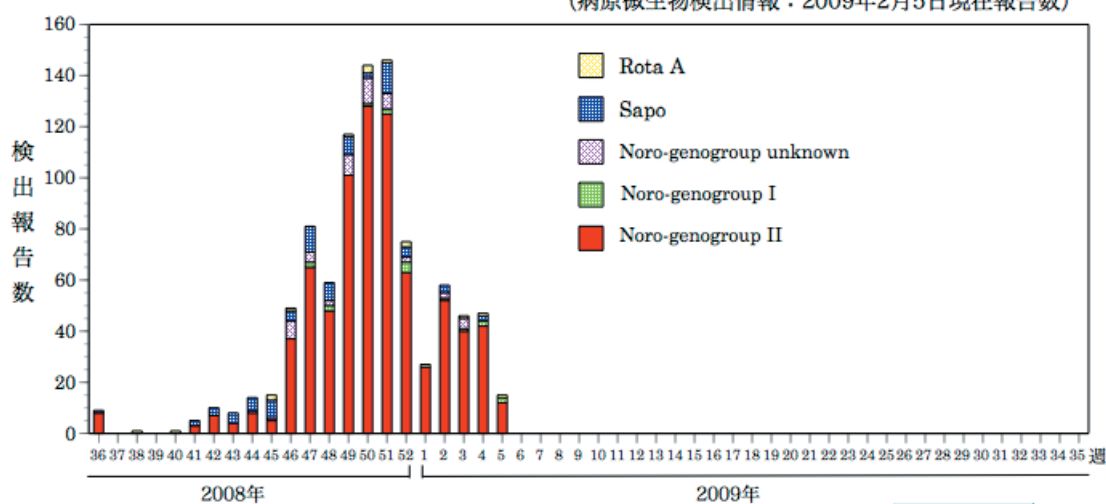
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

◆感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン

2008年第46週以降、ノロウイルスgenogroup IIの報告が増加している。病原体個票では2008年第36週～2009年第5週までにノロウイルスgenogroup(G)I 17件、GII 774件、G不明47件、サポウイルス73件、A群ロタウイルス16件の検出が報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報: 2009年2月5日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

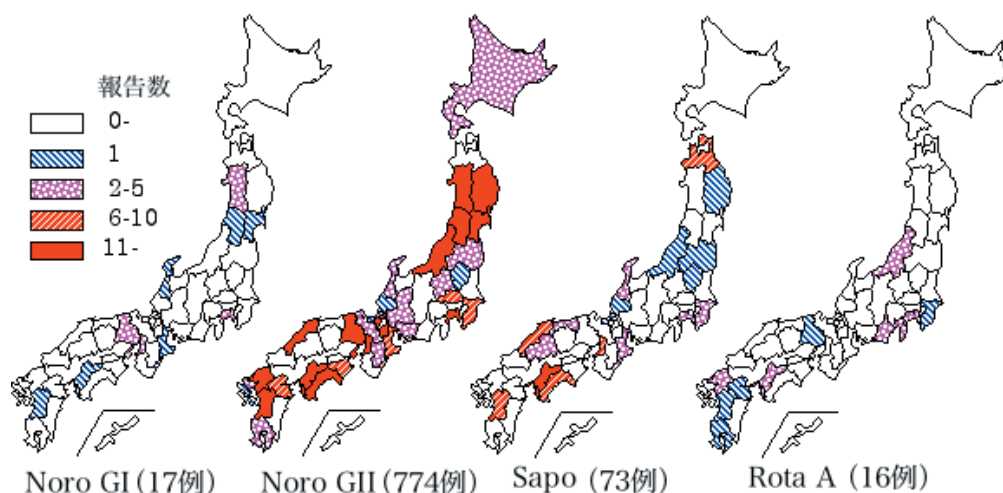
IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、

2008/09シーズン

(病原微生物検出情報: 2009年2月5日現在報告数)



Noro GI (17例)

Noro GII (774例)

Sapo (73例)

Rota A (16例)

*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

ノロウイルス: GI/NT 神奈川県5件、秋田県、大阪府、兵庫県各2件、宮城県、山形県、石川県、三重県、愛媛県、熊本県各1件、計17件、GII/NT 神奈川県202件、熊本県61件、愛媛県50件、滋賀県46件、大阪府45件、高知県38件、福岡県34件、山形県27件、岩手県25件、秋田県24件、島根県15件、兵庫県12件など、計640件。GII/2 大阪府4件、千葉県1件、計5件。GII/3 千葉県3件、宮城県2件、計5件。GII/4 福岡県31件、大阪府30件、新潟県17件、大分県8件、宮城県7件、滋賀県4件、埼玉県、千葉県、佐賀県各2件、計103件。GII/6 滋賀県13件、大阪府3件、千葉県、新潟県各2件、計20件。GII/12 福井県1件。

サポウイルス: G不明 愛媛県12件、青森県10件、高知県7件、島根県、熊本県各6件、神奈川県、三重県、大阪府各4件、鳥取県、広島県各3件、千葉県、石川県各2件、岩手県、栃木県各1件、計65件。GI 大阪府3件、福島県、新潟県、福井県、熊本県各1件、計7件。GII 熊本県1件。

A群ロタウイルス: NT 神奈川県、愛媛県、福岡県各2件、千葉県、兵庫県、熊本県、大分県、鹿児島県各1件、計11件。G1 静岡県2件。G3 新潟県3件。

この他にアストロウイルスの検出が神奈川県、熊本県各4件、福島県、大阪府各1件、計10件報告されている。

また、集団発生病原体票では集団感染事例が122事例報告されている(genogroup II 104事例、genogroup I 5事例、genogroup不明13事例)。genogroup IIの遺伝子型別ではGII/4が26事例、GII/6が8事例、GII/2、GII/3、GII/13が各1事例、genogroup Iの遺伝子型別では、GI/4が3事例報告されている。

推定感染経路は保育所・幼稚園、小学校、福祉施設・老人施設、病院、飲食店などでの人→人感染が疑われる胃腸炎集団発生が46事例、食中毒および有症苦情が49事例、その他・詳細不明27事例である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。



◆腸管出血性大腸菌感染症 2006、2007年—前編 (2009年2月12日現在)

腸管出血性大腸菌感染症は、感染症法に基づく3類感染症として、無症状病原体保有者を含む症例の報告が診断した全ての医師に義務づけられている。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の検便によって偶然発見される場合もあるが、探知された患者と食事を共にした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。腸管出血性大腸菌感染症の報告は1996年8月6日に伝染病予防法のもとで指定伝染病に規定された時に始まっているが、以下においては、1999年4月の感染症法施行以降の報告の範囲で記述する。

■年次推移(図1)

年間報告数(診断週が各年第1～52週のもので、2009年2月12日までに報告されたもの)は2006年が3,922例、2007年が4,617例であり、2000～2005年の年間累積報告数(2000年3,648例、2001年4,435例、2002年3,183例、2003年2,999例、2004年3,764例、2005年3,589例)と比較すると、2007年は最も多く、2006年は2001年に次いで3番目に多かった。有症状者は2006年が2,515例(64.1%)、2007年が3,083例(66.8%)であり、有症状者の占める割合は、2003年以前は平均約62%であったが、2004年以降は約67%と増加している。

図1-1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・症状別発生状況(1999年4月～2007年)

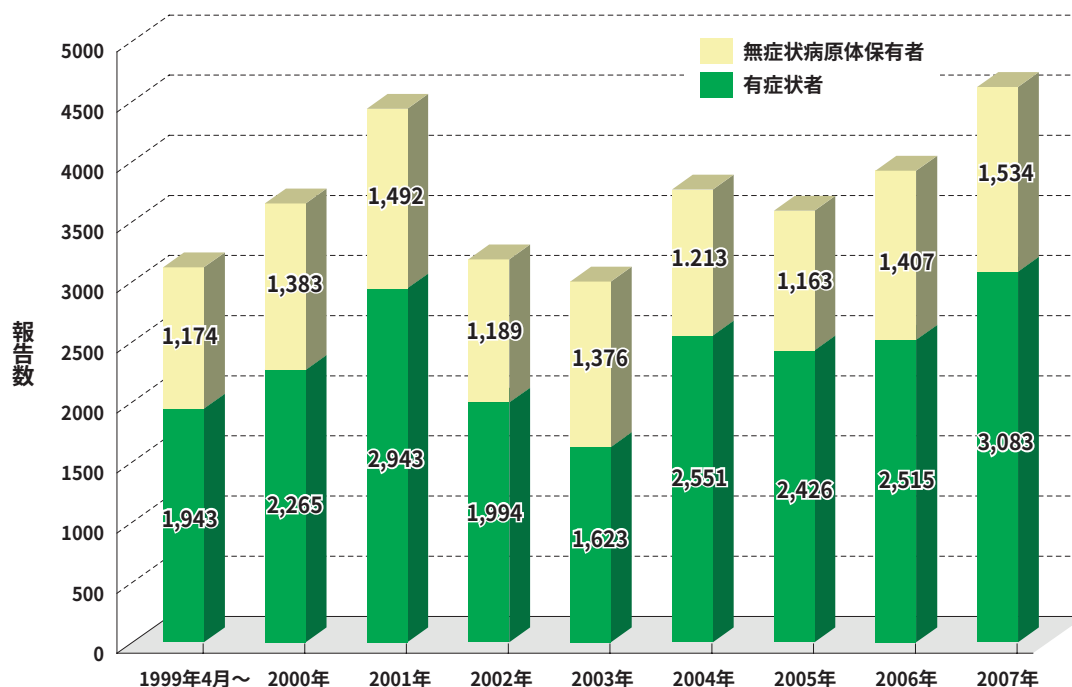
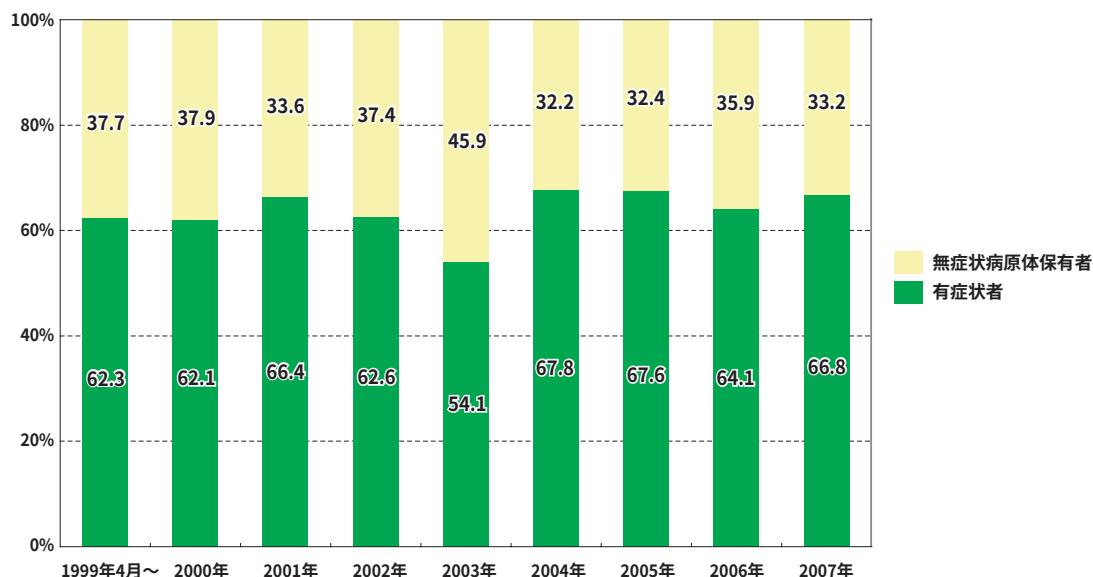


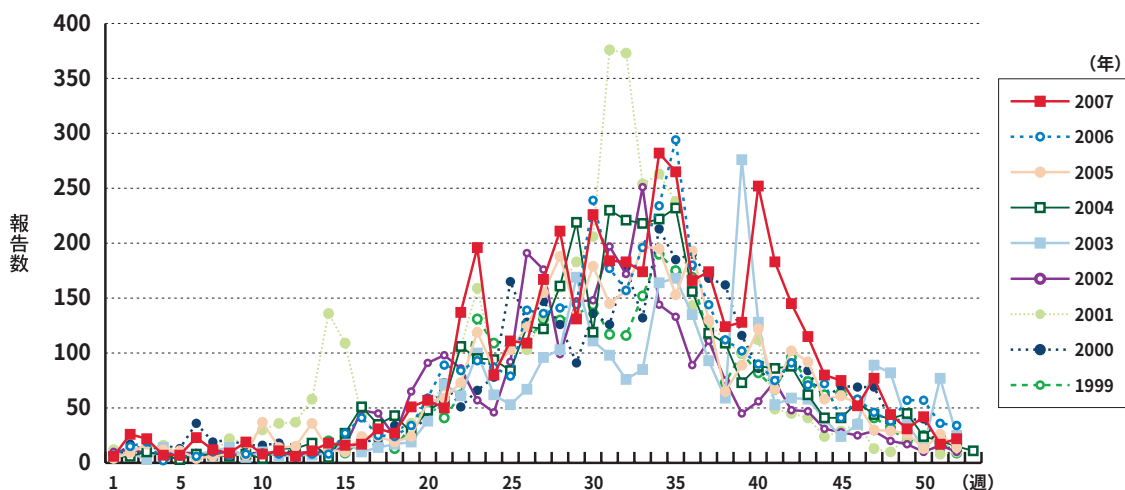
図1-2. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・有症状者割合(1999年4月～2007年)



■週別推移(季節性)(図2)

例年、報告数の最大のピークは夏季にみられ、2006年、2007年においても8月をピークとして、7月中旬から9月上旬にかけて報告数が多かった。2007年には、5月下旬～6月と9月下旬～10月にかけて大規模食中毒事例が発生し報告数の増加が見られた(2003年の9月の報告数増加は幼稚園で発生した大規模食中毒事例の発生によるものであった)。

図2. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年第14週～2007年)



■都道府県(報告地であり、必ずしも感染した都道府県を示すものではない)(図3)

2006年:東京都(268例)、大阪府(262例)、福岡県(223例)、愛知県(211例)、神奈川県(209例)が多く、15の都府県で年間累積報告数が100例を超えた。人口10万人当たりの罹患率でみると、宮崎県(11.50:報告数132例)が最も多く、次いで佐賀県(10.66:報告数92例)、富山県(10.54:報告数117例)が多かった。

2007年:東京都(476例)、大阪府(438例)、福岡県(264例)、宮城県(251例)、兵庫県(210例)が多く、17の都道府県で年間累積報告数が100例を超えた。人口10万人当たりの罹患率でみると、宮崎県(11.29:報告数129例)が最も多く、次いで石川県(11.28:報告数132例)、宮城県(10.69:報告数251例)が多かった。

図3-1. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別報告数と罹患率(2006年)

「総務省統計局推計人口(2008年4月15日公表データ)使用」

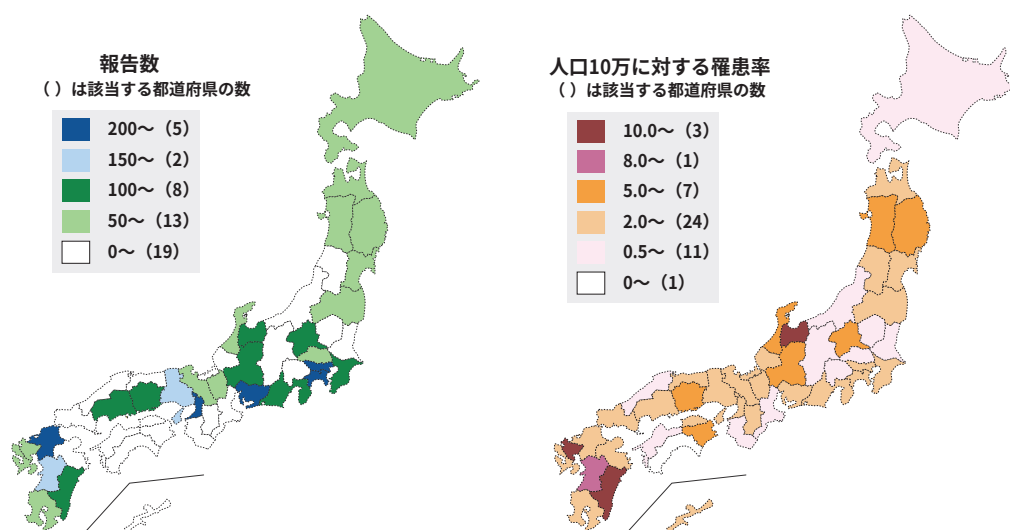
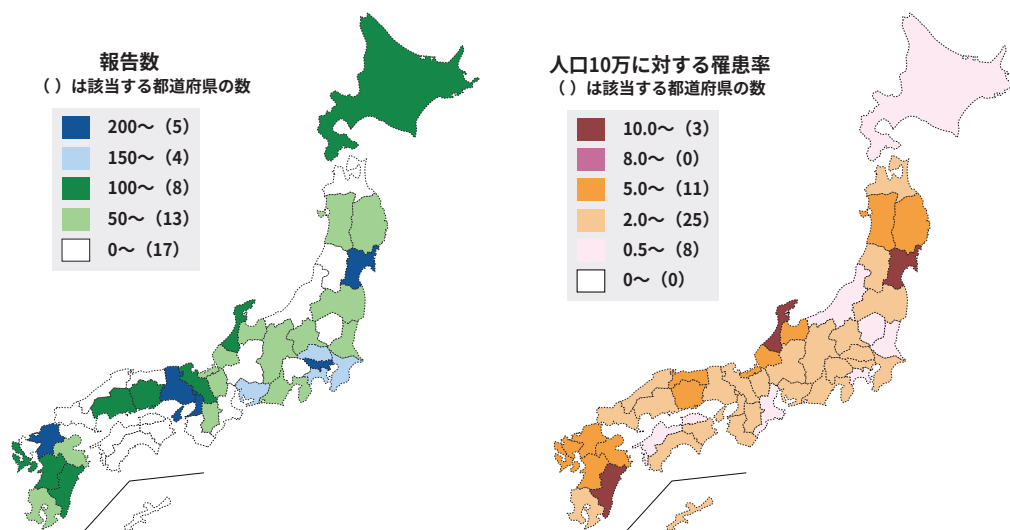


図3-2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別報告数と罹患率(2007年)

「総務省統計局推計人口(2008年4月15日公表データ)使用」



■感染地域(確定または推定として報告されている)

2006年: 感染地域を国内とするものが3,856例(98.3%)、国外とするものが53例(1.4%)、不明が13例(0.3%)であった。

国内の感染地域詳細として都道府県名も届け出られることになった2006年4月以降の3,753例について内訳をみると、大阪府(219例)、福岡県(192例)、東京都(189例)、愛知県(181例)、神奈川県(150例)、熊本県(149例)、兵庫県(136例)が多かった。国内感染での集団発生事例としては、富山県の保育施設関連(74例)、岐阜県の保育施設関連(49例)、佐賀県の保育施設関連(38例)などがあつた。

国外の感染国の内訳は、中国22例、韓国11例、インドネシア5例、タイ、ハワイ、グアム各2例で、その他にイギリス、イラン、インド、スイス、ブラジル、ベトナム、ボリビア、モンゴル、国不明各1例であつた。国外感染での集団発生事例は、中国への修学旅行が1件(11例: 第38～39週)、韓国への修学旅行が1件(8例: 第40週)報告された。

2007年: 感染地域を国内とするものが4,553例(98.6%)、国外とするものが50例(1.1%)、不明が14例(0.3%)であつた。

国内の感染地域の内訳は、東京都(432例)と大阪府(416例)が際立って多く、次いで福岡県(251例)、宮城県(249例)、兵庫県(202例)、千葉県(154例)、愛知県と埼玉県(各131例)の順に多かつた。国内感染での集団発生事例は、東京都の学校食堂関連(204例: 第20～23週)、宮城県の仕出し弁当関連(143例: 第40～44週)、福島県の保育施設関連(33例: 第33～36週)、岩手県の保育施設関連(31例: 第37～42週)などがあつた。

国外の感染国の内訳は、韓国12例、中国、トルコ各4例、ベトナム、インドネシア各3例、台湾、タイ、シンガポール、エジプト各2例、アルゼンチン、インド、オーストラリア、ニュージーランド、ペルー、サイパン、ジャマイカ、インド/カンボジア/ベトナムのいずれか各1例、国不明8例であつた。国外感染における大きな集団発生はなかつた。

国外での感染: 国外感染の占める割合は、2003年にはオーストラリアへの修学旅行、2004年には韓国への修学旅行2件に伴う集団発生が影響し、それぞれ報告数の2.2%、4.1%を占めたことがあつた。2006年は2件の国外集団感染事例が発生したものの、2006、2007年のいずれも報告数の約1%であつた。推定感染国としては、毎年報告されているインドネシア、2003年を除き毎年報告されている韓国の他に、中国、タイ、ベトナムなどアジア地域からの報告が多い。

■性・年齢(図4、図5)

2006年: 性別では男性1,827例(うち有症状者1,212例、66.3%)、女性2,095例(うち有症状者1,303例、62.2%)で、年齢は0～98歳(中央値15歳)であつた。年齢群別にみると、10歳未満1,651例(0～4歳1,044例、5～9歳607例)、10代538例、20代558例、30代393例、40代214例、50代238例、60代171例、70代99例、80代48例、90代12例であつた。20歳未満では男性がやや多いが、20歳以上では女性が多くなっており、年齢中央値は男性11歳、女性19歳で2005年(男性11歳、女性18歳)と同様の性差が認められた。症状別でみると、男女ともに30代、40代、50代では無症状病原体保有者が、それ以外では有症状者が多かつた。有症状者の占める割合は10代77.5%、70代以上75.5%、10歳未満72.4%、20代60.0%、60代57.9%の順に大きかつた。

2007年: 性別では男性2,143例(うち有症状者1,500例、70.0%)、女性2,474例(うち有症状者1,583例、64.0%)で、年齢は0～99歳(中央値19歳)であつた。年齢群別にみると、10歳未満1,711例(0～4歳1,081例、5～9歳630例)、10代644例、20代755例、30代505例、40代243例、50代318例、60代205例、70代146例、80代77例、90代13例であつた。2006年と異なり、男性が多いのは10歳

未満のみで10歳以上はすべて女性が多く、年齢中央値は男性14歳、女性21歳で2006年と比較しどちらも高かった。症状別では、男女ともに30代、40代で無症状病原体保有者が、それ以外では有症状者が多かった。有症状者の占める割合は10代76.1%、10歳未満75.7%、70代以上70.3%、20代68.9%、60代59.5%の順に大きかった。2006年と比較して、20代の有症状者の割合が大きかった。

図4-1. 腸管出血性大腸菌感染症の年齢群別割合(2006年)

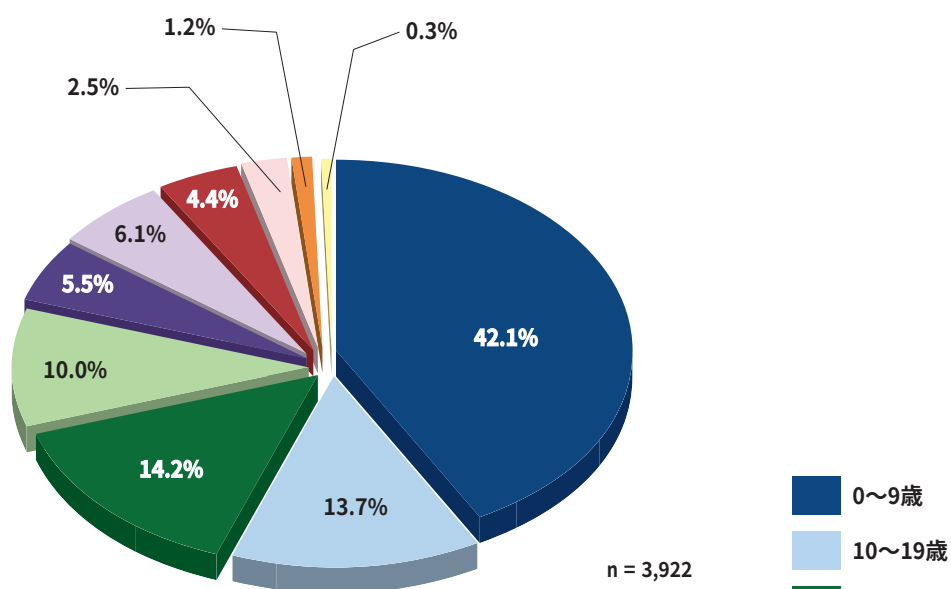


図4-2. 腸管出血性大腸菌感染症の年齢群別割合(2007年)

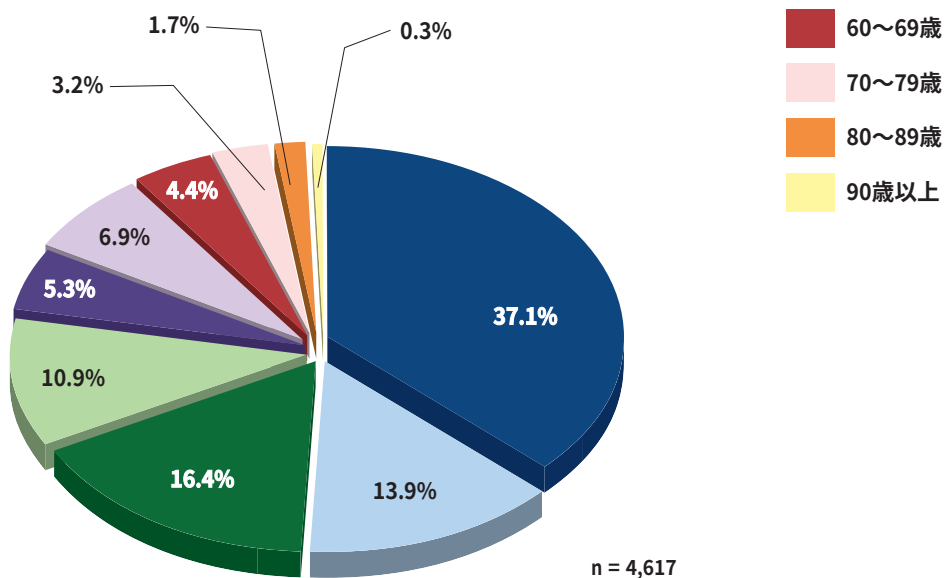


図5-1. 腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢群別・症状の有無別報告数(2006年)

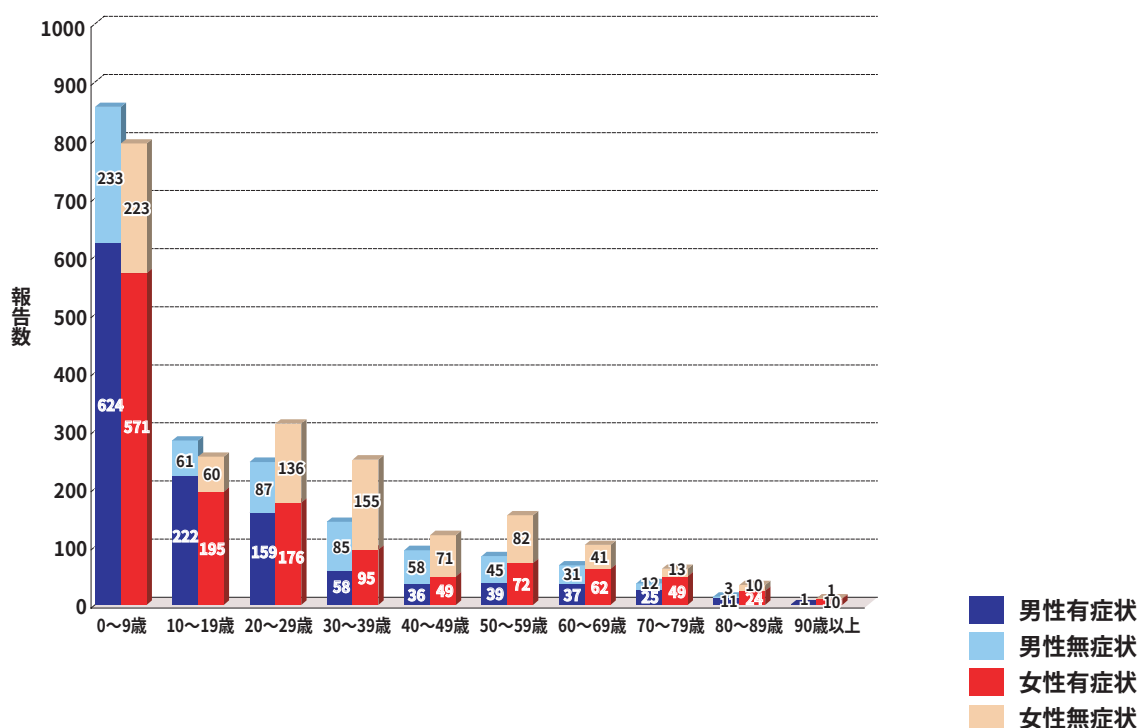
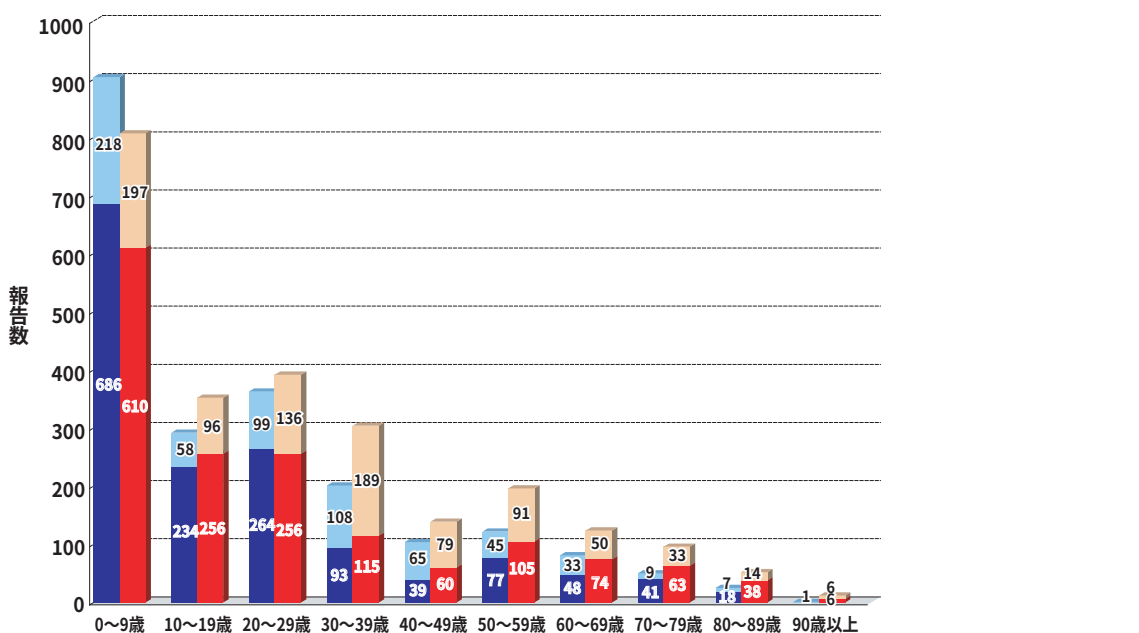


図5-2. 腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢群別・症状の有無別報告数(2007年)



(次号2009年第6号に続く)

◆短期間に高齢者福祉施設に発生したノロウイルス集団感染 6事例－藤沢市

神奈川県藤沢市内の複数の高齢者福祉施設で、短期間にノロウイルス(NV)を原因とする感染性胃腸炎が集団発生したので、その概要を報告する。

2008年12月26日～2009年1月13日までに、計6カ所の高齢者福祉施設から、「入所者、通所者および職員に嘔吐や下痢を訴える患者が発生している」、と当所に相次いで連絡があった。

発症者は、施設の利用者数452名中127名(発症率28%)、職員257名中44名(発症率17%)であった。主症状は嘔吐と下痢で、症状の持続期間は1～7日間で、1日間で最も多く、入院は2名で、重症化した者はみられなかった。嘔吐、下痢の症状を呈した有症者、および一施設においては無症状の調理従事者も対象として計30検体の検便を実施した。検査はTaqMan™プローブを用いたリアルタイムPCR法で行い、19検体からNVのgenogroup II(GII)が検出された。各施設での初発の患者発生から最後に新規の有症者が発生するまでの期間は7日間～18日間、平均10日間であった。

高齢者施設での胃腸炎の集団発生は多種の病原体によるが、冬季はNV感染によるものが多い。今回、当所に連絡があった事例について、原因探索・調査を実施したところ、全施設の検体からNVGIIが検出された。感染性胃腸炎は保健所や自治体の担当部署への報告義務はないが、感染が拡大して相談・連絡されることがある。今回初期対応が不十分で長期間にわたり発症者を出した施設もあり、初期対応の重要性が再認識された。一方、6カ所の高齢者福祉施設のうち5カ所は市の南部に位置し地域集簇性がみられ、感染者が他の施設を利用する、感染者が他の施設にも従事する等で感染が拡大した可能性が考えられた。今回の事例では複数の施設で感染性胃腸炎が集団発生したことで、市の介護サービスに多大な影響がみられ、早期に注意喚起し感染拡大防止に努める必要があると思われた。当市ではNV感染症の発生は例年11月～3月に多くみられるため、今後も適切な対応が必要と考えている。

藤沢市保健所

佐々木つぐ巳 小出元子 弘光明子 宮崎晃子 田渕 明 田口良子(保健予防課)
南 直貴 伊藤朋子 真弓修平 大野文明 林美奈子 鹿嶋 傳 宮宇地裕美
猪俣秀哉(生活衛生課)
寺田直樹 佐藤 健 平井有紀 沖津忠行(衛生検査課)

(IASR 2009年3月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

●フィリピンでのエボラ・レストンウイルスのブタおよびヒトへの感染例

WHO/EPR 2009年2月3日

1月23日、フィリピン政府は、病気のブタと接触歴のある症例において、エボラ・レストンウイルス(ERV)の抗体(IgG)が陽性だったと発表し、1月30日には、新たに4症例で抗体が陽性だったと発表した。2名はBulacan、1名はPangasinanの養豚場の労働者だった。これらの養豚場は、ルソン島北部にあり、ブタでのERV感染例が認められていたために、観察下におかれている。残る1名は、Pangasinanの食肉処理場で屠畜業に従事していた。23日に発表された症例は、マニラ近郊のValenzuela市の自宅でブタを飼育していた。

フィリピンの保健省は、今回、抗体価が陽性だった症例について、健康状態は良好で、過去12カ月間にも重篤な疾患の既往歴はなかった、としている。調査チームは、5症例すべてに、病気のブタとの直接的な接触歴があったと報告している。動物の飼育に従事している者の間では、個人防御具の着用は通常行われていない。

ERVに関するこれまでに報告や、今回の調査結果から、ERVは無症候のままヒトに感染する可能性があることが示唆されている。しかし、これまでの報告結果は、健康な成人に関するものに限られており、例えば免疫不全や基礎疾患の存在する者、妊婦や子供など、他の年齢層のヒトに対してERVがどのような影響を与えるかを結論づけるのは時期尚早である。

フィリピン政府は上記の5症例と接触歴のある者を調査している。現在検疫下におかれている2つの飼育場では、2008年にもブタのERV感染および豚繁殖・呼吸障害症候群(PRRS)の報告があったが、この飼育場に立ち入り、病気のブタと接触した可能性のある者に対して、(感染についての)検査を行っている。この飼育場は、現在自発的にブタの移動や、豚肉(生・冷凍)の輸出を控えている。

フィリピン政府は、保健省と農業省とが協働して、動物とヒトへのERV感染対策にあたるとしている。また、地方自治体、養豚業界、一般市民が、重要な役割を担うと強調した。

WHOは、(国際的パートナーとして)フィリピン政府への支援を引き続き行い、ERVのウイルス学的研究、ヒトへの影響、ヒトへの感染対策についてより理解するための情報収集を行っていく。

●鳥インフルエンザ－エジプトにおける状況

WHO/EPR 2009年2月5日－更新3

エジプト保健・人口省は、鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染の新たなヒト症例を発表した。症例はスエズ行政地区、Ganain地区の2歳の男児である。男児は2月2日に発症し、2月3日にスエズ熱病院に入院した。容態は安定している。鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染は、エジプト中央公衆衛生研究施設において確認された。

男児の感染源に関する調査によると、死んだ家禽と最近接触していることが指摘されている。エジプトでこれまでに確認された54例のうち、23例が死亡している。

WHO/EPR 2009年2月9日－更新4

エジプト保健・人口省は、鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染の新たなヒト症例を発表した。症例はMenia行政地区、Maghagha地区の1歳半の男児である。男児は2月6日に発症し、2月7日にMaghagha熱病院に入院した。容態は安定している。鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染は、エジプト中央公衆衛生研究施設において確認された。

男児の感染源に関する調査によると、発症前に死んだ家禽と濃厚に接触していることが指摘されている。

エジプトでこれまでに確認された55例のうち、23例が死亡している。



感染症の話

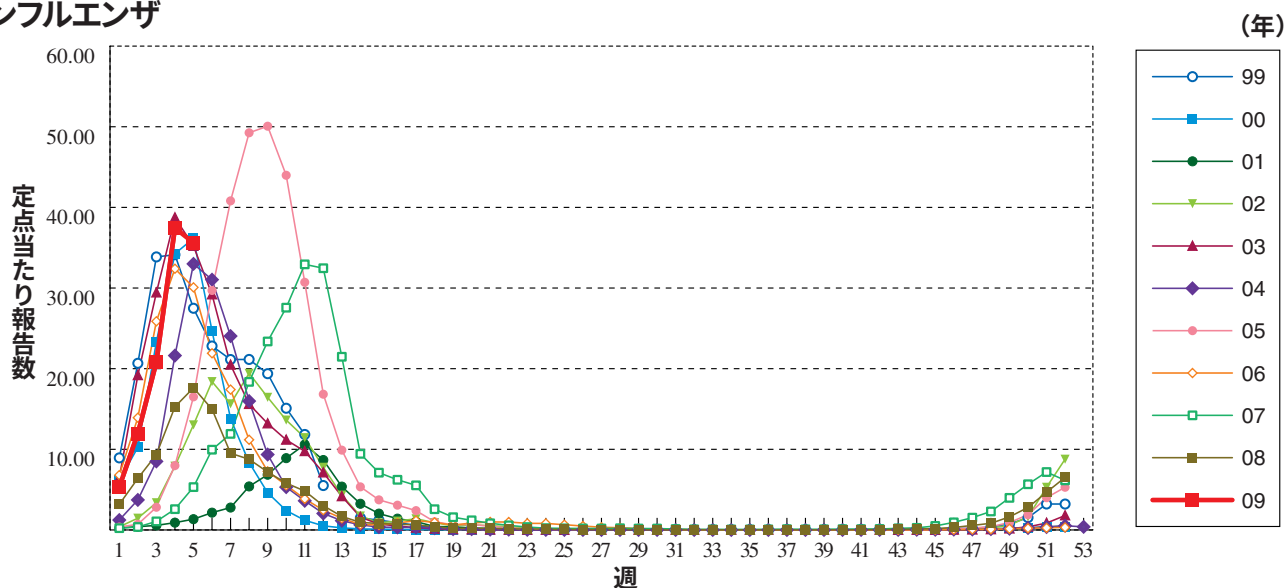
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

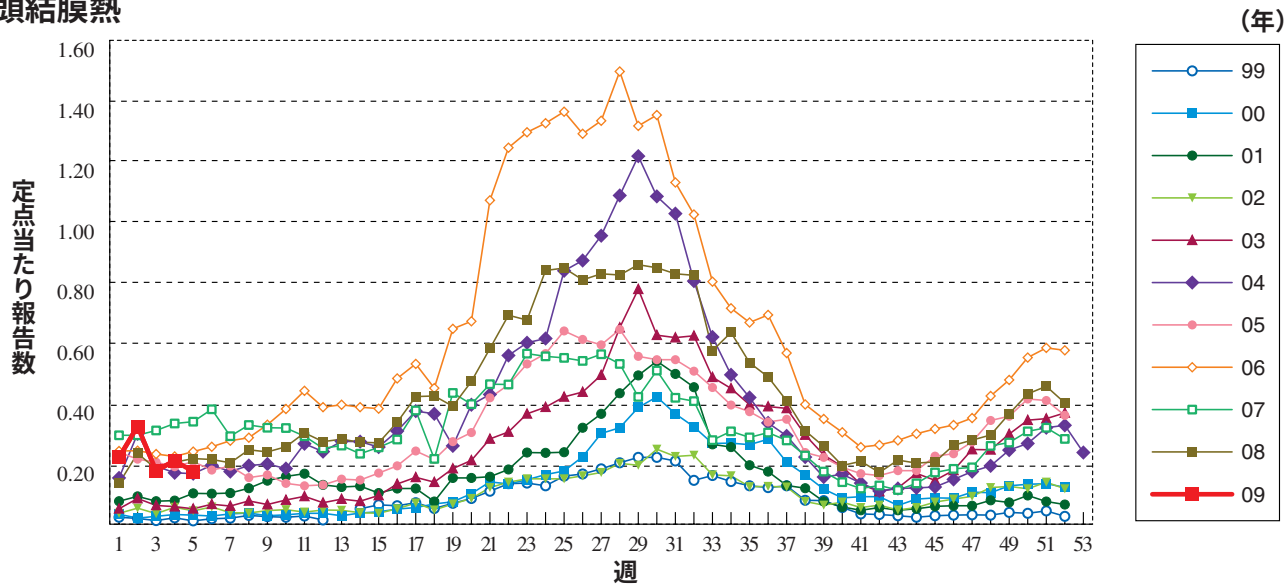


グラフ総覧(5週)

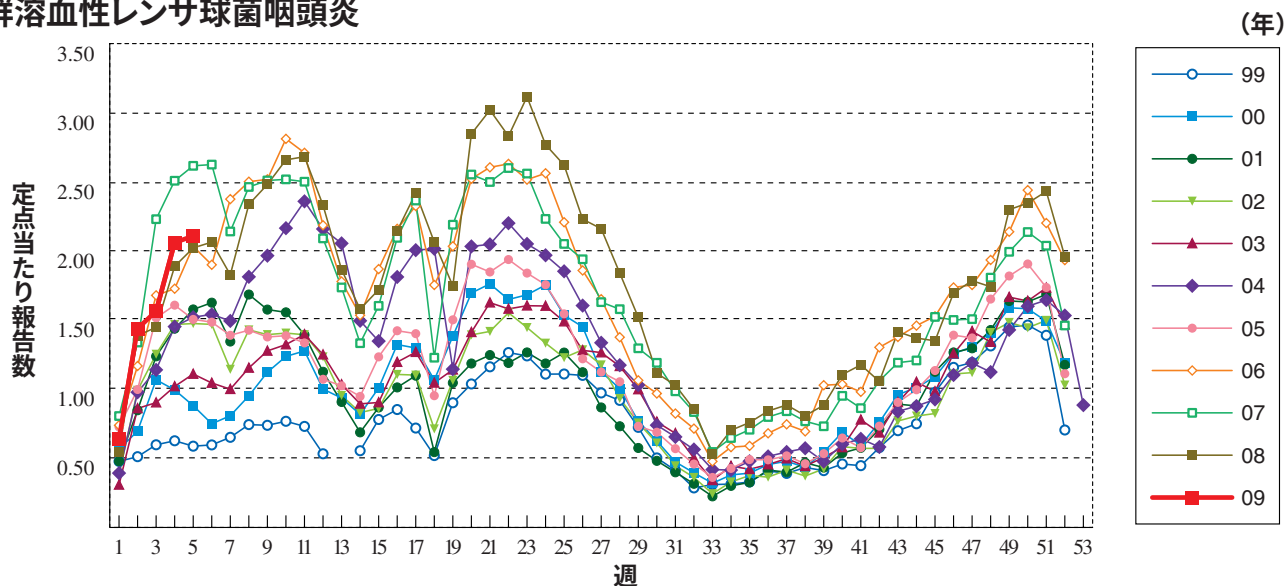
インフルエンザ



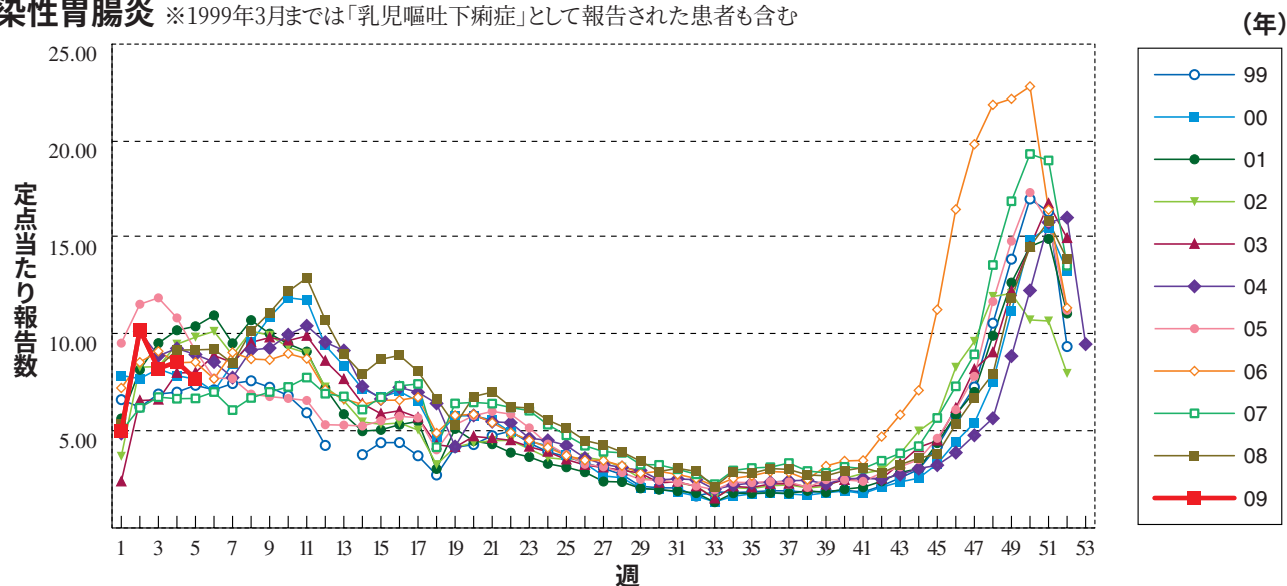
咽頭結膜熱



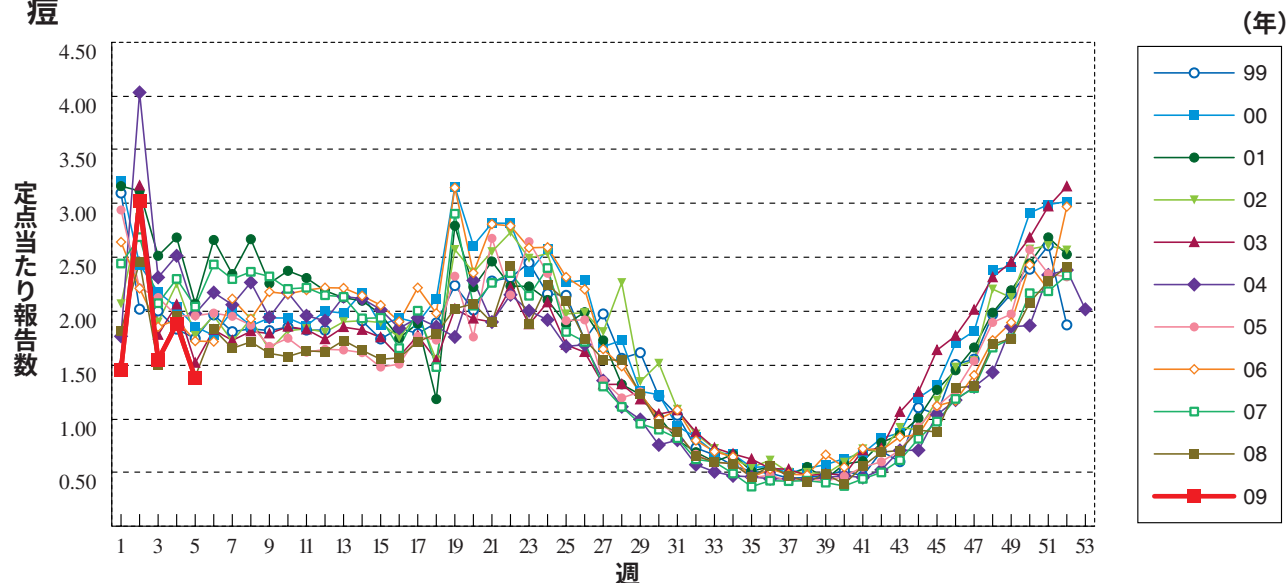
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



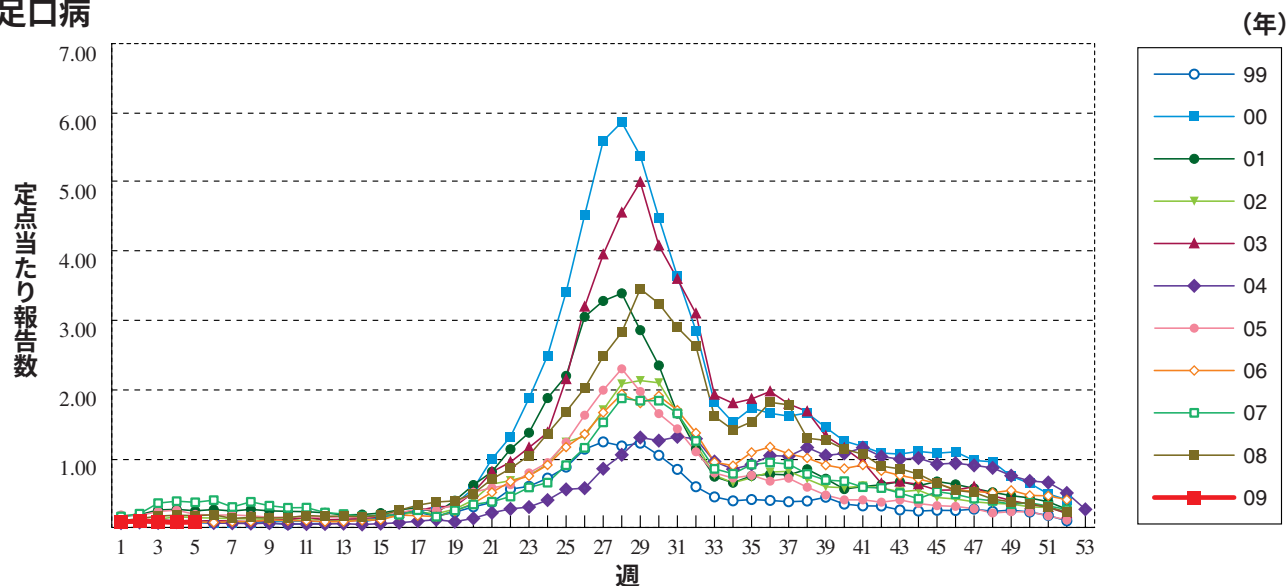
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



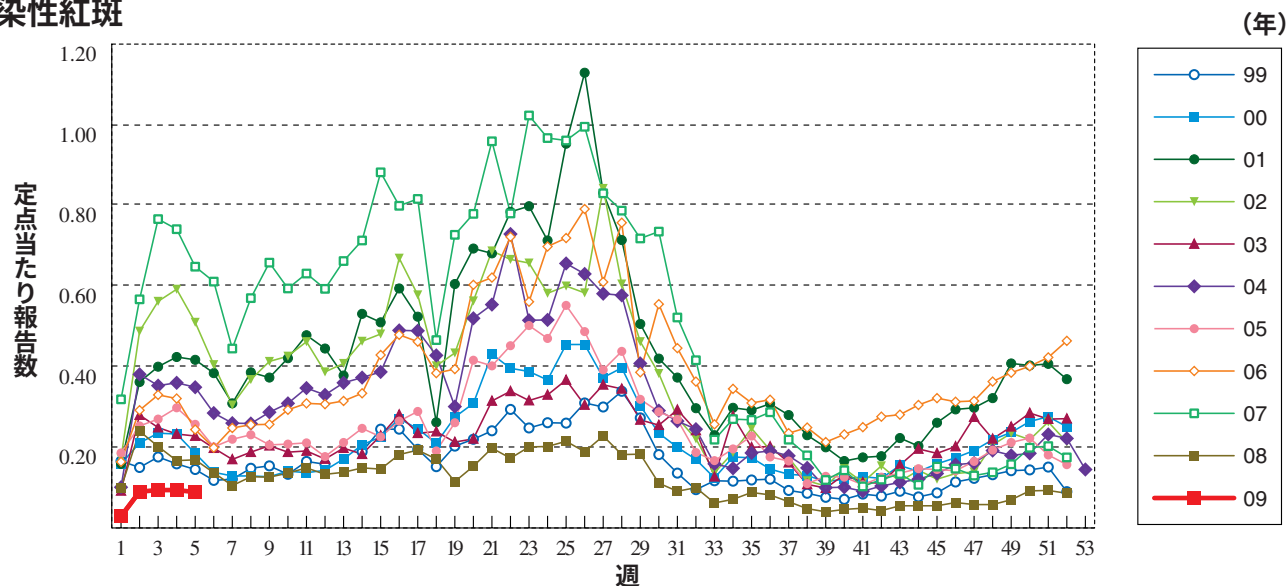
水痘



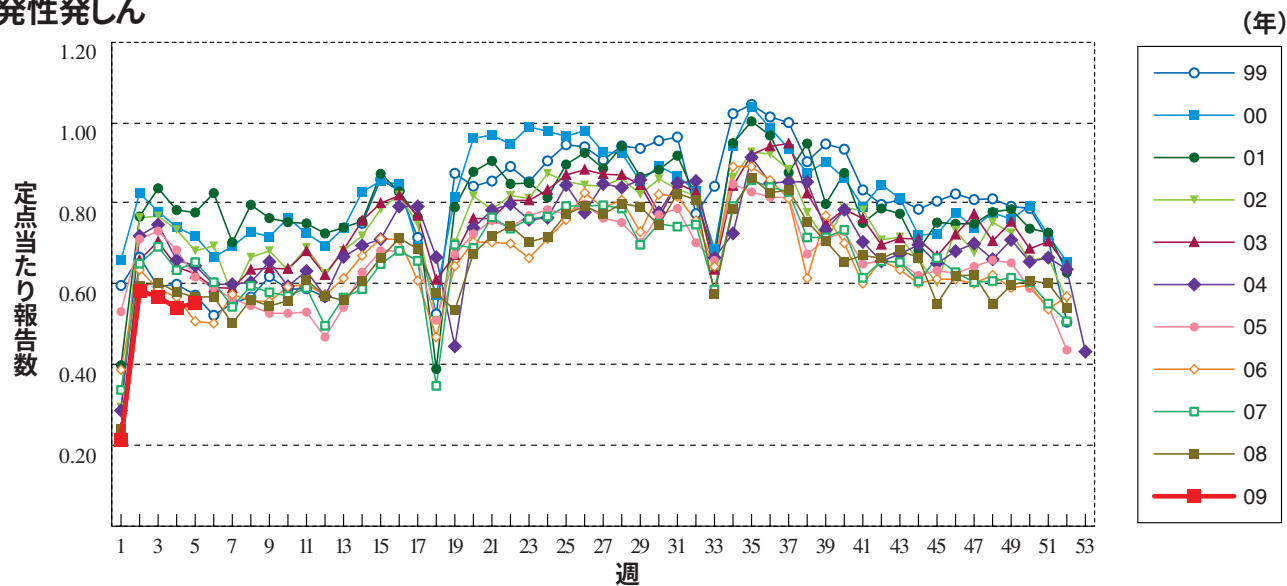
手足口病



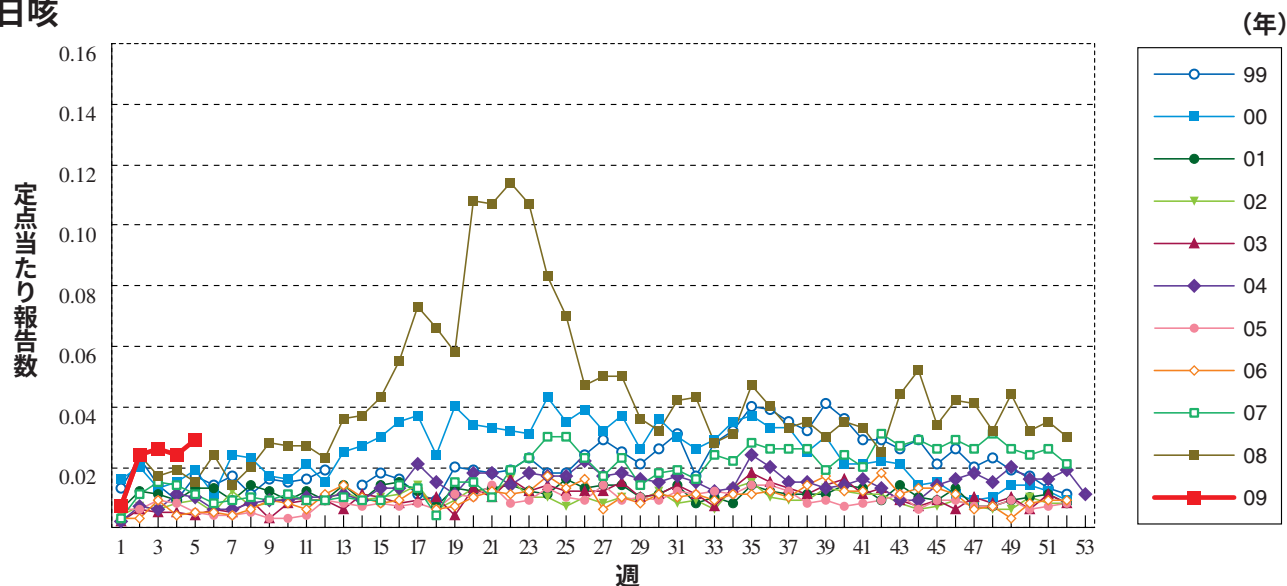
伝染性紅斑



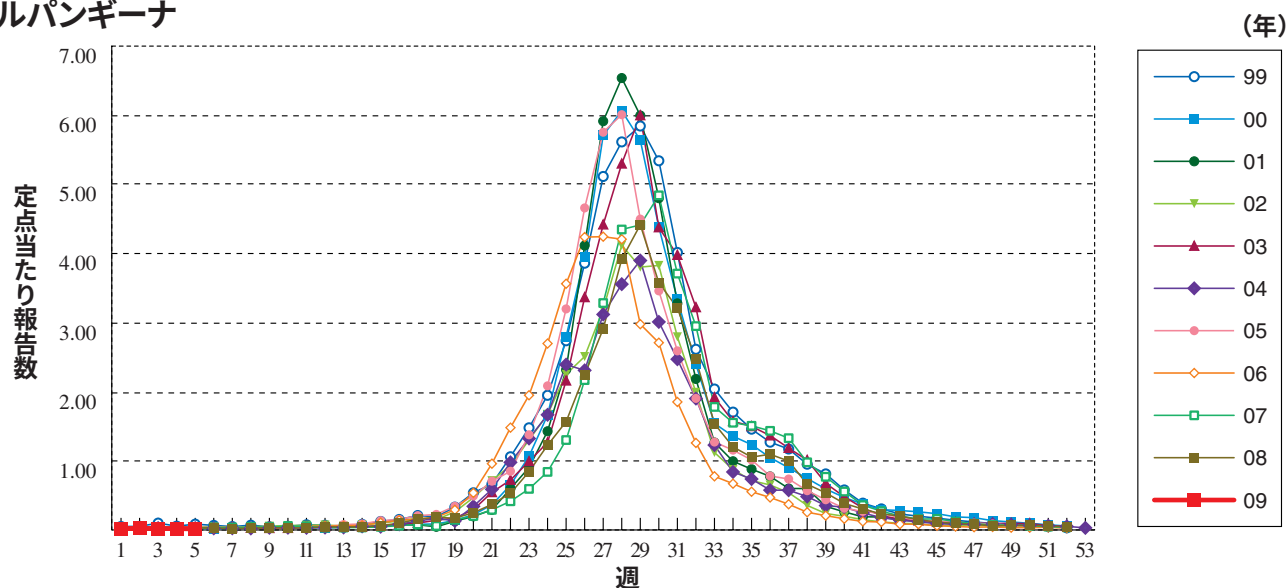
突発性発しん



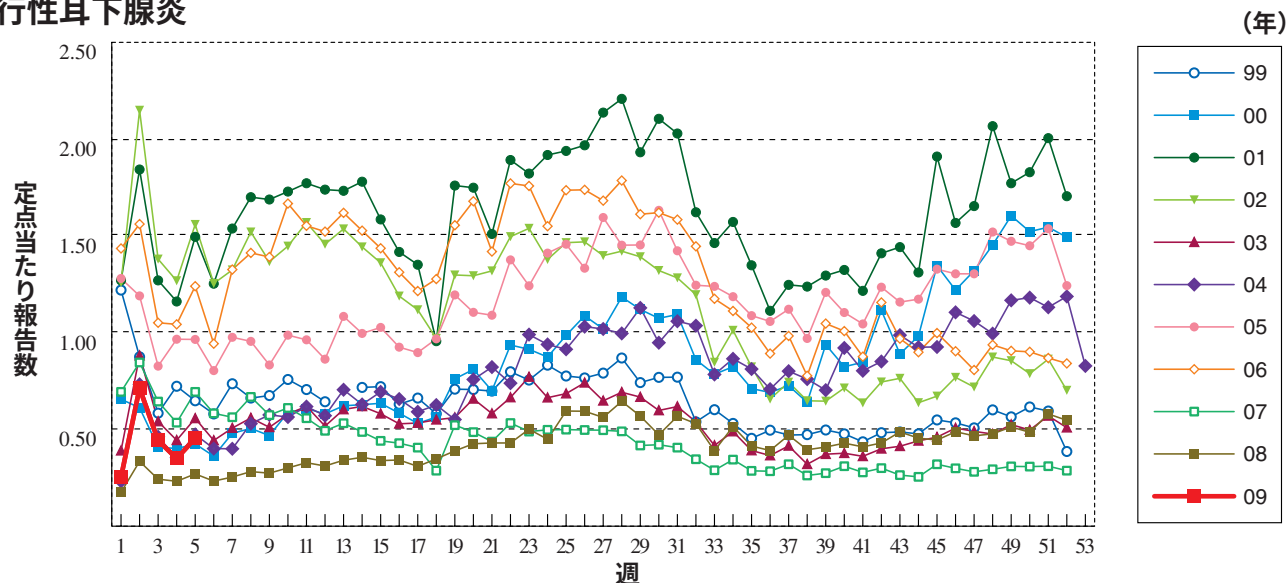
百日咳



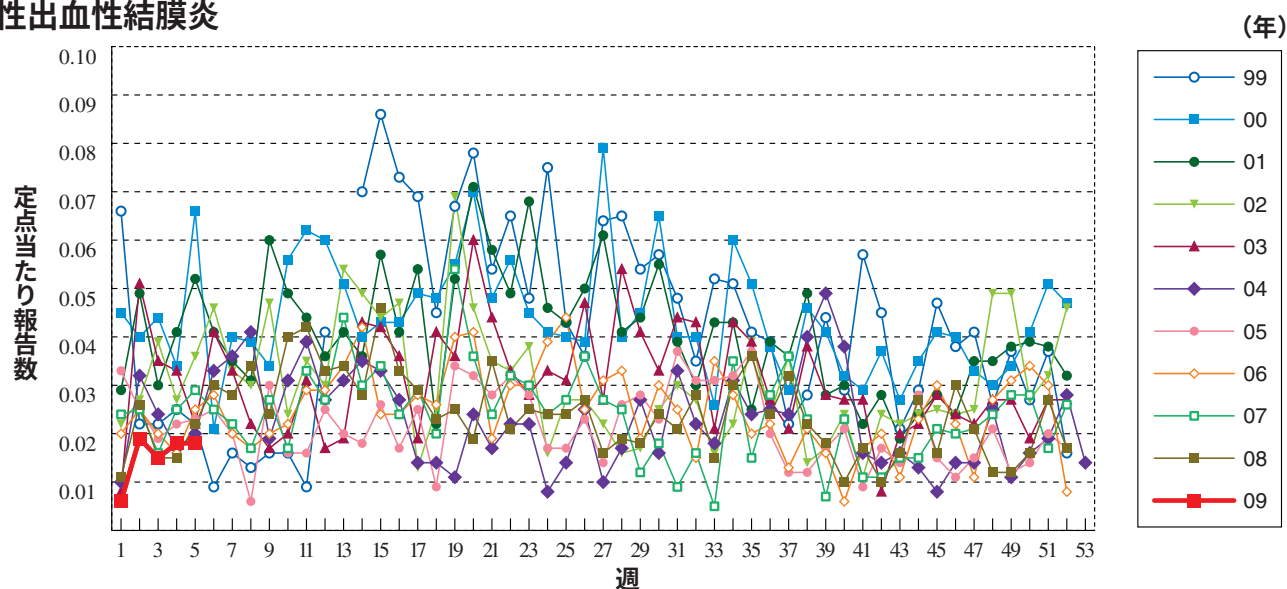
ヘルパンギーナ



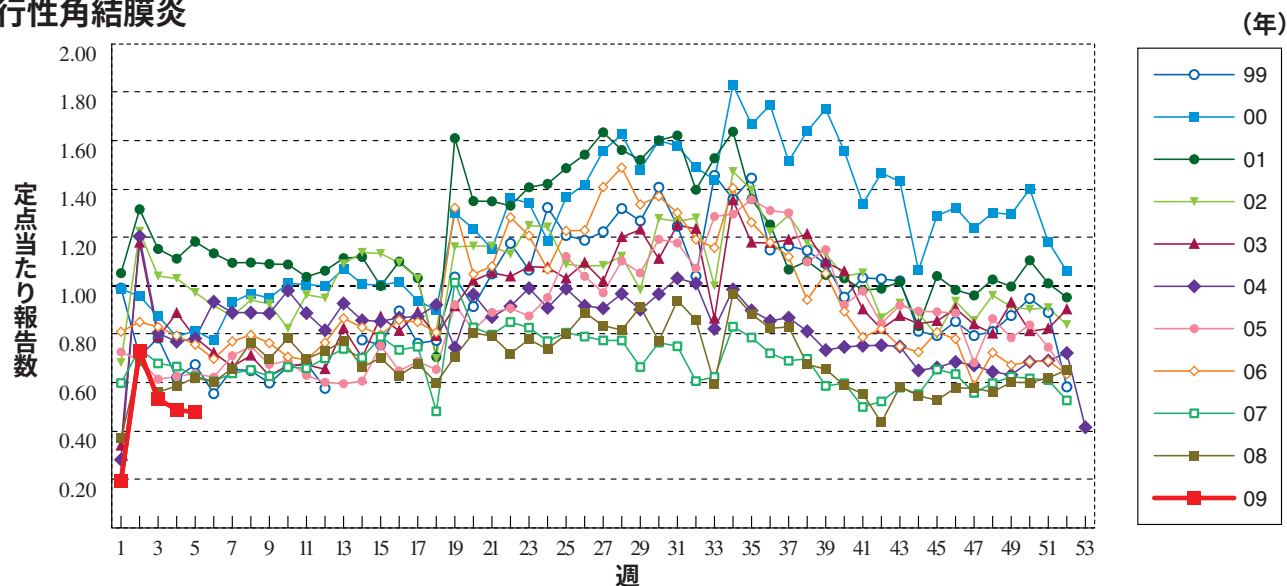
流行性耳下腺炎



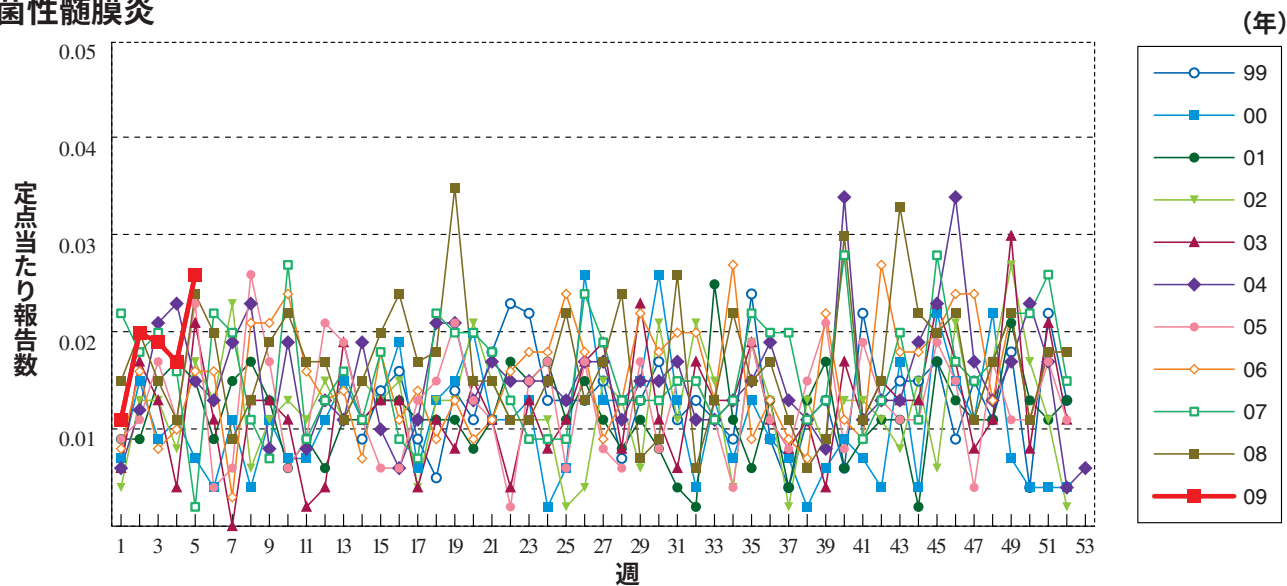
急性出血性結膜炎



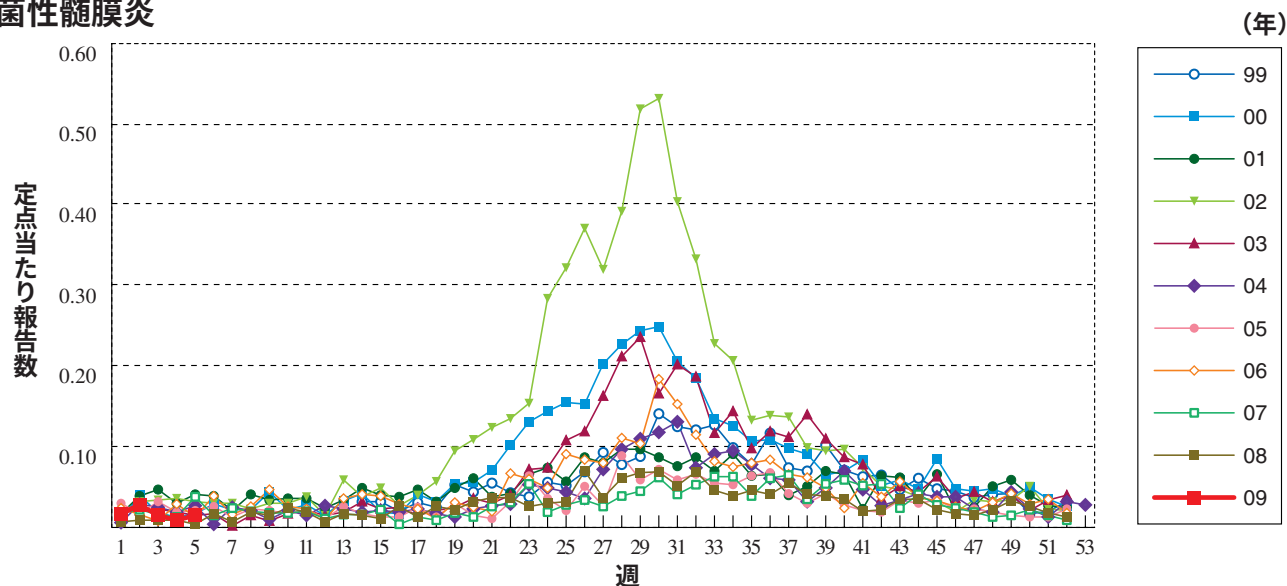
流行性角結膜炎



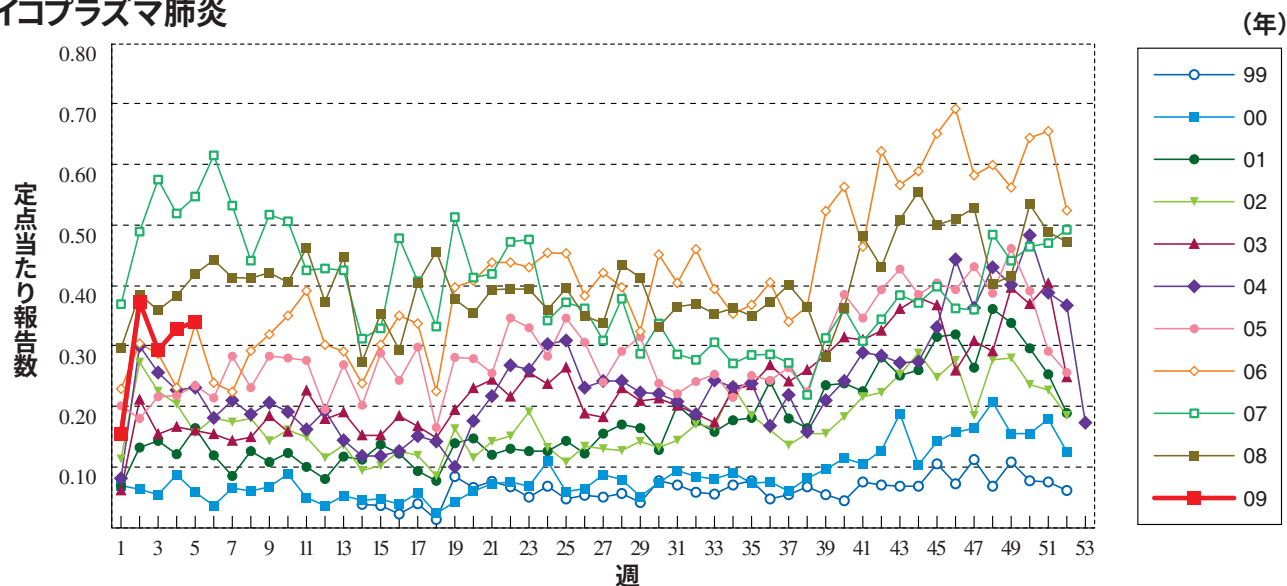
細菌性髄膜炎



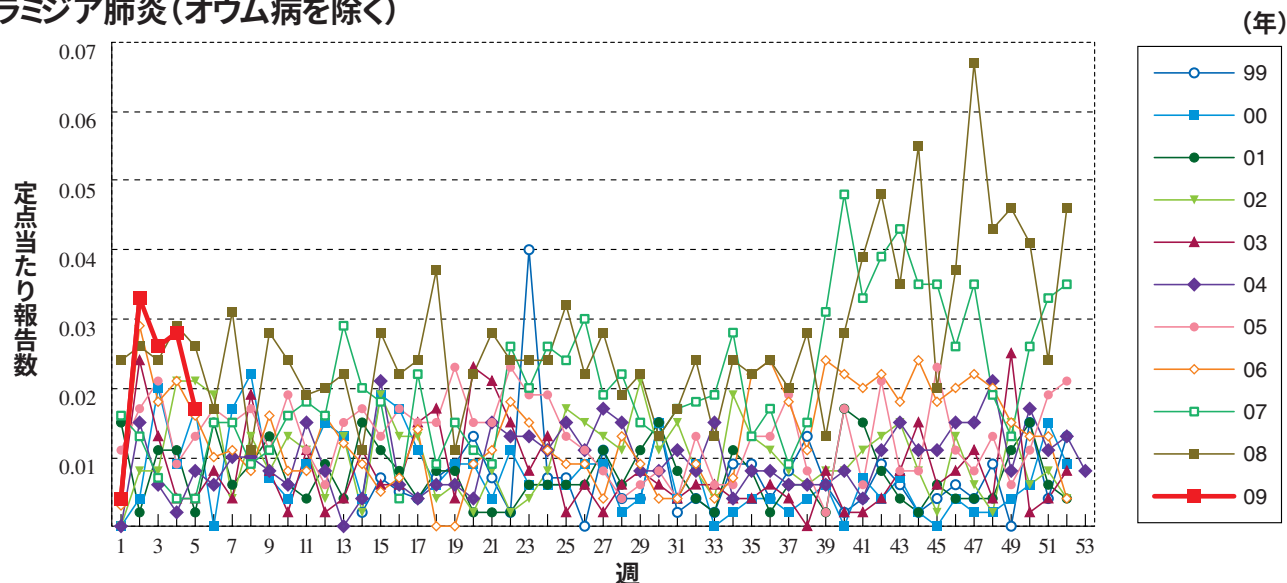
無菌性髄膜炎



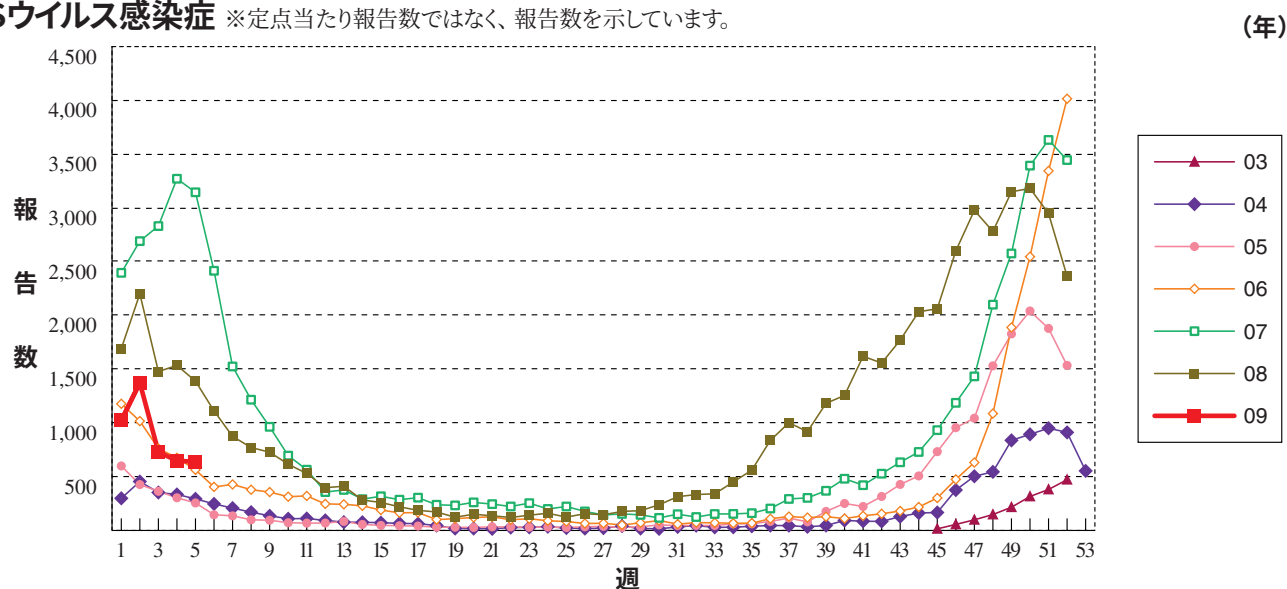
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





5週のデータ

注) 表中の報告数は2月4日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年5週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	299	1532
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	38
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	24
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	29
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	19
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	26
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	31
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	81
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	120
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	220
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	119
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	20
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	17
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	18
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	40
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	26
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	121
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	21
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	23
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	34
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	48
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	69
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	13
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	47
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	20
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	12
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	75
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	25
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	21
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	20
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年5週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	9	54	-	2	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	3	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年5週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	7	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年5週

	狂 犬 病		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 痘		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	30	2	10
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年5週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 痘		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年5週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年5週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	7	69	-	1	-	-	9	70	4	14	5	28	-	-	2	7
北海道	-	-	-	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	2	2	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	1	-	1	-	-	1	7	-	-	1	4	-	-	-	1
東京都	-	-	-	8	-	-	-	-	1	13	1	4	-	3	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	6	-	-	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
富山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	2	2	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	2	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	7	1	1	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	2	-	-	-	-	1	10	-	-	1	5	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年5週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	11	15	108	-	4	-	2	-	-	10	53	1	5	-	-	-	8
北海道	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	5	33	-	2	-	-	-	-	2	11	-	1	-	-	-	1
神奈川県	1	1	-	5	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	2	10	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	3	19	-	1	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年5週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	9	11	76
北海道	-	1	-	2
青森県	-	-	1	1
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	7
千葉県	-	-	2	7
東京都	-	1	2	10
神奈川県	-	4	4	14
新潟県	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1
大阪府	1	1	-	5
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	2	2	6
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年5週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	170498	35.62	525	0.17	6376	2.11	23280	7.70	4176	1.38	242	0.08	268	0.09	1675	0.55	87	0.03
北海道	2469	10.88	68	0.48	409	2.88	304	2.14	138	0.97	8	0.06	3	0.02	64	0.45	5	0.04
青森県	1577	24.26	9	0.21	77	1.83	359	8.55	40	0.95	50	1.19	13	0.31	26	0.62	-	-
岩手県	1293	20.52	1	0.03	50	1.25	294	7.35	35	0.88	14	0.35	2	0.05	19	0.48	-	-
宮城県	2683	27.95	8	0.13	88	1.47	618	10.30	99	1.65	5	0.08	6	0.10	46	0.77	1	0.02
秋田県	1427	25.95	3	0.09	132	3.77	203	5.80	46	1.31	12	0.34	1	0.03	14	0.40	1	0.03
山形県	1784	37.17	7	0.23	113	3.77	438	14.60	67	2.23	3	0.10	3	0.10	24	0.80	-	-
福島県	2325	29.06	8	0.17	113	2.35	325	6.77	59	1.23	3	0.06	4	0.08	29	0.60	2	0.04
茨城県	3787	31.56	11	0.15	209	2.79	362	4.83	82	1.09	5	0.07	8	0.11	14	0.19	1	0.01
栃木県	2837	37.33	2	0.04	64	1.33	207	4.31	41	0.85	7	0.15	-	-	25	0.52	1	0.02
群馬県	3221	32.21	2	0.03	123	1.98	465	7.50	64	1.03	-	-	2	0.03	43	0.69	-	-
埼玉県	10026	41.60	17	0.11	479	3.11	1264	8.21	163	1.06	16	0.10	12	0.08	101	0.66	1	0.01
千葉県	7758	37.12	29	0.22	324	2.49	1007	7.75	155	1.19	2	0.02	20	0.15	77	0.59	14	0.11
東京都	8582	30.01	18	0.12	296	2.00	1022	6.91	132	0.89	11	0.07	29	0.20	68	0.46	7	0.05
神奈川県	14909	45.45	14	0.07	351	1.73	1238	6.10	252	1.24	8	0.04	53	0.26	140	0.69	1	0.00
新潟県	4237	43.68	32	0.52	196	3.21	391	6.41	168	2.75	-	-	3	0.05	40	0.66	-	-
富山県	1514	31.54	8	0.28	144	4.97	311	10.72	60	2.07	1	0.03	-	-	9	0.31	-	-
石川県	1775	36.98	11	0.38	44	1.52	192	6.62	35	1.21	-	-	2	0.07	12	0.41	-	-
福井県	1273	39.78	8	0.36	75	3.41	270	12.27	46	2.09	1	0.05	1	0.05	15	0.68	-	-
山梨県	1368	34.20	-	-	41	1.71	171	7.13	17	0.71	-	-	4	0.17	8	0.33	-	-
長野県	4147	47.13	1	0.02	82	1.49	507	9.22	77	1.40	-	-	5	0.09	31	0.56	-	-
岐阜県	2008	23.08	27	0.51	30	0.57	220	4.15	44	0.83	5	0.09	3	0.06	15	0.28	1	0.02
静岡県	5737	42.81	7	0.08	180	2.12	722	8.49	118	1.39	6	0.07	5	0.06	50	0.59	1	0.01
愛知県	7848	40.45	22	0.12	314	1.73	1324	7.31	254	1.40	11	0.06	3	0.02	100	0.55	4	0.02
三重県	2581	35.85	8	0.18	82	1.82	500	11.11	79	1.76	2	0.04	2	0.04	24	0.53	-	-
滋賀県	1846	34.19	9	0.27	56	1.70	267	8.09	39	1.18	5	0.15	1	0.03	11	0.33	2	0.06
京都府	3622	29.45	3	0.04	102	1.38	449	6.07	56	0.76	4	0.05	3	0.04	30	0.41	-	-
大阪府	9484	33.16	14	0.07	446	2.35	1581	8.32	254	1.34	2	0.01	20	0.11	103	0.54	3	0.02
兵庫県	9146	45.96	14	0.11	155	1.20	1240	9.61	153	1.19	9	0.07	10	0.08	60	0.47	6	0.05
奈良県	2017	36.67	4	0.11	11	0.31	241	6.89	40	1.14	-	-	1	0.03	12	0.34	-	-
和歌山県	1146	22.92	7	0.23	48	1.55	227	7.32	62	2.00	-	-	-	-	15	0.48	5	0.16
鳥取県	991	34.17	1	0.05	78	4.11	214	11.26	17	0.89	-	-	3	0.16	4	0.21	-	-
島根県	735	19.34	7	0.30	43	1.87	319	13.87	22	0.96	4	0.17	-	-	14	0.61	-	-
岡山県	2130	25.36	11	0.20	61	1.13	617	11.43	104	1.93	4	0.07	3	0.06	20	0.37	1	0.02
広島県	3897	33.89	13	0.18	112	1.56	517	7.18	89	1.24	2	0.03	20	0.28	37	0.51	4	0.06
山口県	2212	31.15	4	0.08	228	4.56	320	6.40	82	1.64	10	0.20	5	0.10	50	1.00	3	0.06
徳島県	1098	28.89	6	0.26	25	1.09	176	7.65	22	0.96	1	0.04	1	0.04	11	0.48	-	-
香川県	2632	56.00	8	0.29	33	1.18	257	9.18	20	0.71	-	-	-	-	11	0.39	-	-
愛媛県	2530	41.48	9	0.24	38	1.03	417	11.27	63	1.70	2	0.05	2	0.05	25	0.68	-	-
高知県	1975	41.15	3	0.10	62	2.07	244	8.13	38	1.27	11	0.37	1	0.03	11	0.37	-	-
福岡県	7399	37.37	28	0.23	360	3.00	984	8.20	213	1.78	8	0.07	1	0.01	94	0.78	12	0.10
佐賀県	1443	37.00	8	0.35	33	1.43	121	5.26	46	2.00	5	0.22	5	0.22	19	0.83	-	-
長崎県	3376	48.23	9	0.20	51	1.16	293	6.66	65	1.48	-	-	-	-	28	0.64	-	-
熊本県	2412	30.15	9	0.19	41	0.85	617	12.85	65	1.35	1	0.02	5	0.10	31	0.65	5	0.10
大分県	2639	45.50	4	0.11	116	3.22	399	11.08	78	2.17	3	0.08	2	0.06	21	0.58	-	-
宮崎県	3051	52.60	8	0.22	91	2.53	417	11.58	150	4.17	1	0.03	1	0.03	31	0.86	1	0.03
鹿児島県	3612	38.84	19	0.35	161	2.93	577	10.49	98	1.78	-	-	-	-	32	0.58	1	0.02
沖縄県	3939	67.91	6	0.18	9	0.26	72	2.12	129	3.79	-	-	-	-	11	0.32	4	0.12

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年5週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	49	0.02	1372	0.45	12	0.02	322	0.48	12	0.03	7	0.02	158	0.34	8	0.02	638
北海道	1	0.01	12	0.08	-	-	12	0.41	-	-	-	-	7	0.30	2	0.09	20
青森県	-	-	18	0.43	1	0.09	7	0.64	-	-	-	-	13	2.17	-	-	6
岩手県	-	-	12	0.30	-	-	4	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	11
宮城県	-	-	22	0.37	3	0.25	3	0.25	-	-	-	-	15	1.25	-	-	6
秋田県	-	-	12	0.34	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	1
山形県	1	0.03	21	0.70	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.20	-	-	1
福島県	-	-	19	0.40	-	-	8	0.67	-	-	-	-	14	2.00	-	-	29
茨城県	-	-	8	0.11	-	-	16	0.94	-	-	-	-	1	0.08	-	-	-
栃木県	2	0.04	11	0.23	-	-	6	0.50	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-	15
群馬県	-	-	30	0.48	-	-	12	0.86	-	-	-	-	3	0.38	-	-	2
埼玉県	-	-	44	0.29	4	0.10	14	0.33	-	-	-	-	15	1.67	1	0.11	4
千葉県	2	0.02	74	0.57	1	0.03	18	0.56	-	-	1	0.11	1	0.11	-	-	8
東京都	5	0.03	61	0.41	1	0.03	7	0.18	2	0.08	-	-	6	0.25	1	0.04	5
神奈川県	2	0.01	85	0.42	-	-	41	0.98	-	-	1	0.11	-	-	-	-	15
新潟県	1	0.02	17	0.28	-	-	8	0.89	-	-	-	-	1	0.08	2	0.17	11
富山県	1	0.03	-	-	-	-	3	0.43	-	-	-	-	6	1.20	-	-	5
石川県	-	-	11	0.38	-	-	3	0.43	-	-	-	-	2	0.40	-	-	4
福井県	-	-	74	3.36	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	7
山梨県	-	-	2	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	3	0.05	-	-	7	0.64	1	0.09	-	-	4	0.36	-	-	28
岐阜県	-	-	46	0.87	-	-	3	0.27	1	0.20	-	-	-	-	-	-	11
静岡県	-	-	14	0.16	-	-	6	0.30	-	-	-	-	4	0.40	-	-	24
愛知県	6	0.03	92	0.51	-	-	8	0.24	-	-	-	-	4	0.27	1	0.07	37
三重県	4	0.09	14	0.31	-	-	7	0.58	-	-	-	-	3	0.33	-	-	9
滋賀県	1	0.03	29	0.88	-	-	2	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	5
京都府	2	0.03	14	0.19	-	-	8	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	5
大阪府	1	0.01	71	0.37	-	-	3	0.06	-	-	-	-	7	0.50	-	-	81
兵庫県	-	-	33	0.26	-	-	13	0.37	1	0.09	-	-	1	0.09	-	-	22
奈良県	1	0.03	14	0.40	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	3
和歌山県	1	0.03	13	0.42	-	-	2	0.50	-	-	1	0.09	5	0.45	-	-	13
鳥取県	-	-	7	0.37	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	3
島根県	1	0.04	6	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
岡山県	5	0.09	16	0.30	-	-	8	0.67	-	-	-	-	2	0.40	-	-	19
広島県	2	0.03	7	0.10	-	-	13	0.68	-	-	1	0.05	3	0.16	1	0.05	9
山口県	4	0.08	3	0.06	-	-	1	0.11	1	0.11	-	-	3	0.33	-	-	39
徳島県	-	-	2	0.09	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	22
香川県	-	-	2	0.07	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	28	0.76	-	-	10	1.25	-	-	-	-	8	1.33	-	-	4
高知県	-	-	53	1.77	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	9
福岡県	1	0.01	189	1.58	2	0.08	13	0.50	-	-	-	-	2	0.13	-	-	54
佐賀県	-	-	18	0.78	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	4
長崎県	-	-	56	1.27	-	-	3	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	5
熊本県	3	0.06	26	0.54	-	-	14	1.56	-	-	-	-	-	-	-	-	25
大分県	1	0.03	22	0.61	-	-	8	1.60	-	-	-	-	2	0.18	-	-	9
宮崎県	-	-	35	0.97	-	-	11	1.83	-	-	2	0.29	1	0.14	-	-	11
鹿児島県	1	0.02	9	0.16	-	-	7	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	23
沖縄県	-	-	17	0.50	-	-	8	0.80	6	0.86	-	-	18	2.57	-	-	4

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年5週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年5週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第5号 2009年2月16日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。